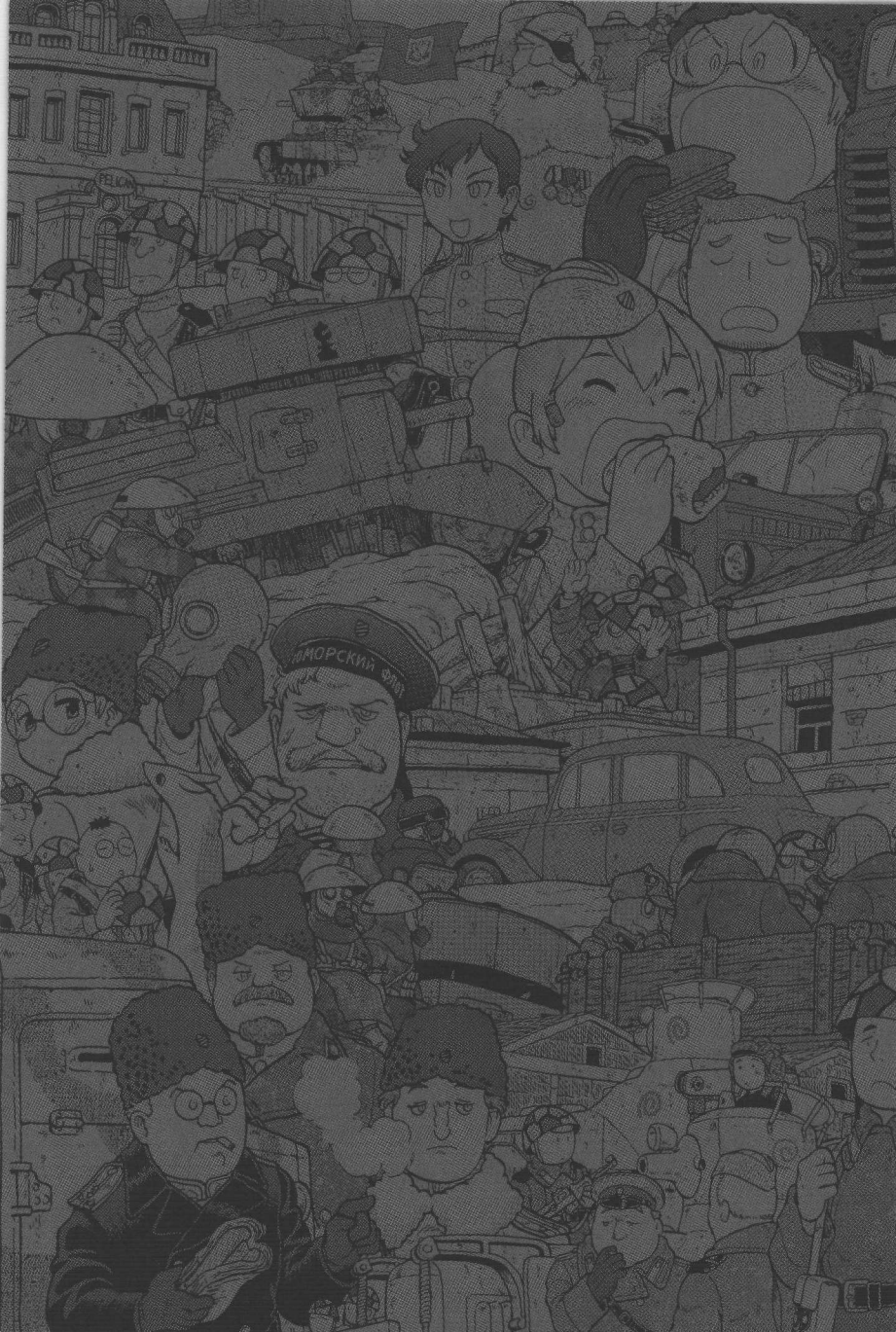

2
速水螺旋人
Guns and Stamps
大砲とスタンプ
MORNING KC

Guns and Stamps




МОРСКИЙ ФЛОТ

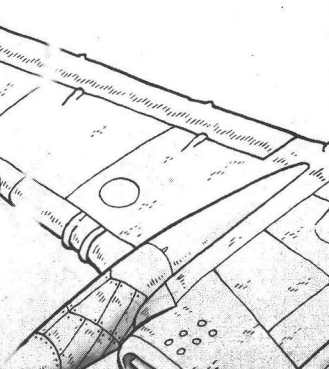

Contents

第8話　胸が病気なんだって……　5
第9話　仁義なきアゲゾコ要塞なのです……　31
第10話　反乱なんて迷惑です……　57
第11話　内緒話はダメですよ……　85
第12話　出張は長引きそうですか……　111
第13話　家に着くまでが出張です……　139
第14話　忙中閑はあったりなかったり……　167

大砲とスタンプ2

Guns and Stamps

速水螺旋人



第8話

胸が病気なんだって


アゲゾコ市
ドサクサマーケット
どないです
うん ぴったり
ありがとう！


布地や
食べ物を
都合して
月賦で！
くわッ


あのあの
お代金は月賦で
前の服は
前線で
ボロボロに
安月給小尉
いやいや
兵站軍さんに
そんな




レコードあるよ
レコード
占領記念灰皿
安いでっせ
絨毯
買いまへんかー


まいどー




あの
これは一体!?
兵卒！
テロリストだ憲兵を呼べ！


兵站？
ぱさり
やッ　そうは
見えなかった
悪かったな！
少尉
なに　この
えらそうな
ゴ～～ん
その人たちが
テロリスト？
そうだッ
僕を暗殺
しようとしたッ
あのう～
ただ寄ってきた
売り子なんじゃあ
市場なんだし
そういえば
貴官
兵站軍か
補給廠管理
第二中隊は
どこだ？
馬育東風
は？

良い報せと悪い報せがある

まず良い報せから……

マルチナ お前中尉に昇進だ

おお

パチ パチ

パチ

パチ

真面目に仕事してるといいことあるな

めんどくさいことも増えるけどな

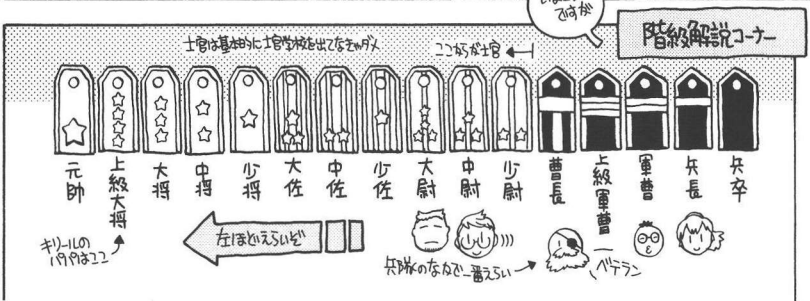
給料が上がる！

即物的だなオイ

大佐を目指すんだろ？

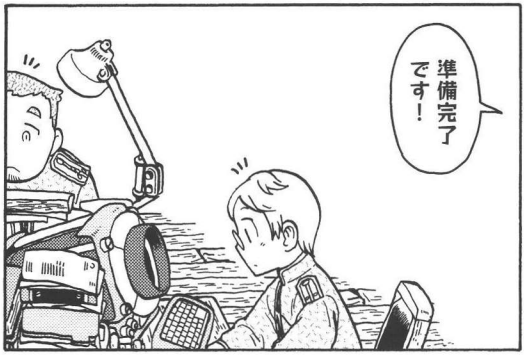
ぱ

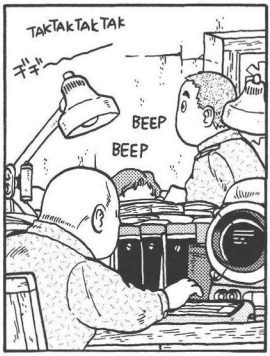
ぱ




悪い報せってなんでス？
あー悪いというかなんというか
ほれ
ビシ
本日付で着任した
コースチャ・K・キリュシキン少尉だ！
ちゃいちゃい
ゆあかわいい
美形よ美形
くとといい男め
兄上のように適当な指揮はしないのでそのつもりで！
兄上？
どよ
そういや苗字が
どよ


キリールさんが兄上？
似てない！
あーもー
何の因果かな
ちょっと突飛(とっぴ)だけどやる気充分じゃないの！
あらためてよろしく。
マンチコフをつけるから仕事を覚えてくれ！

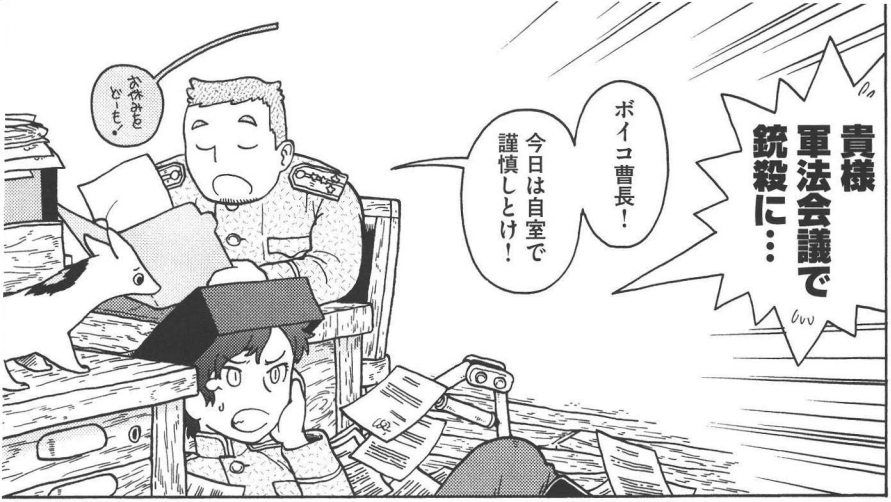

準備完了です！


TAKTAKTAKTAK
ギギ
BEEP
BEEP


完全武装


何事だ
これは!?
テロリストの
掃討作戦
です!
ただいまから
出動します!
おいおい
俺たちは
兵站軍だぞ
ざわざわ
旧市街を
焼き払って
石器時代に
人の話を
聞けッ
軍人の
本分は戦闘
でしょう!
戦闘について
ご忠告よろしい
ですか
少尉殿
おッ
ぬっ
勇敢メダルに
イリヤ・ムウロメツ勲章
マリュータ・スクラートフ
勲章!


テロリストどもはちっと手強いですぜ
大丈夫だ僕が陣頭指揮をとる！
行くぞ！
たとえば……
このぐらい強い！
失礼しました少尉殿！
おいお前らさっさと仕事に戻れ！
ビシッ！
ふぅ
カンッ


貴様
軍法会議で
銃殺に…
ボイコ曹長！
今日は自室で
謹慎しとけ！
おやすみなさーも！


マルチナ！
コースチャに
仕事教えてやれ
中尉らしくな！
うえぇ


ちゃんと
報告して
その書類は
このいっこと
待ってね

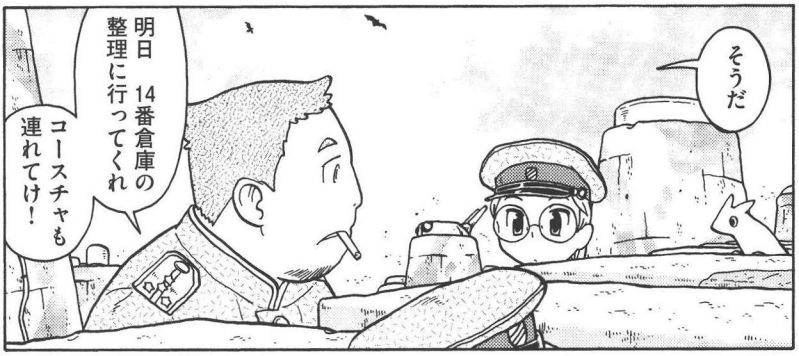

すや〜〜
おいイ!?

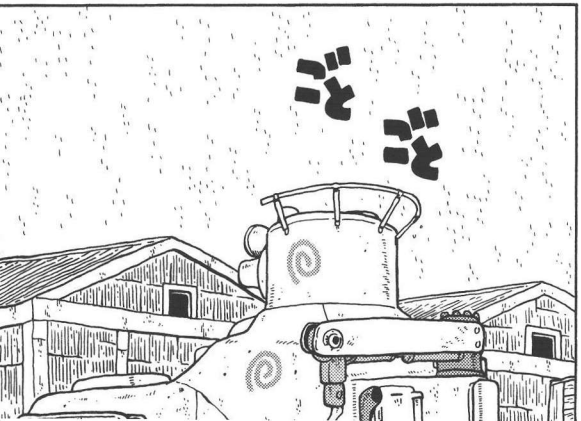


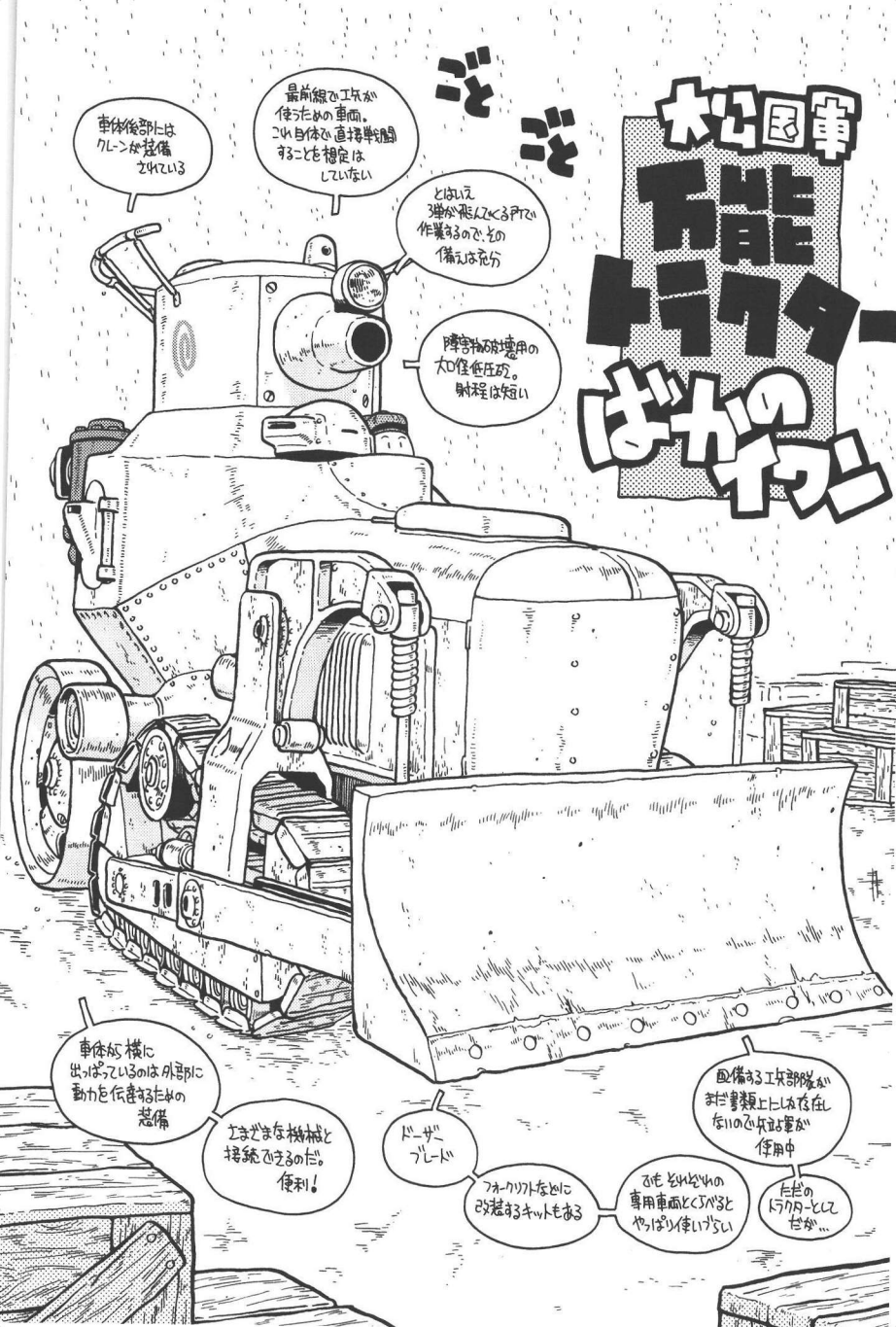



はッ
沢山の字って
眠くなりますよね！
なんというか……
あさっての方向に
熱心な人ですね
来たばかりの
お前だって相当な
モンだったぜ
責任問題
私は持ち場を
放り出したりは
しません！
あいつ
胸の病
なんだよな
え……
肺とか
心臓とか
ボイコ
みたいな
症例だ
この辺な

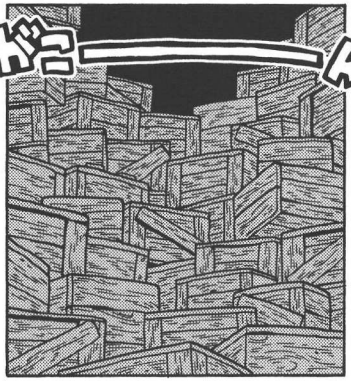

曹長みたいな
って……
ああ
勲章!?
欲しかったら
陸軍や空軍に
行けばいいのに!
いろいろ
あんだよ

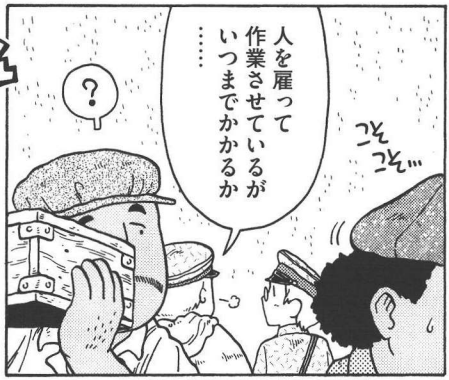

そうだ
明日 14番倉庫の
整理に行ってくれ
コースチャも
連れてけ!


ごと
ごと

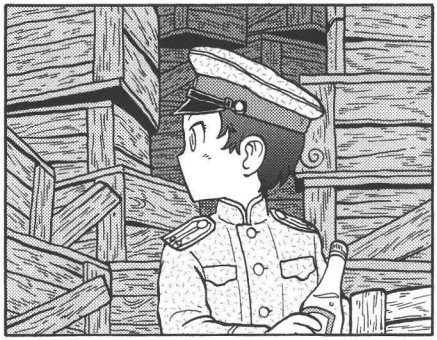

ごご
ごご
大日本軍
万能トラクター
ばかのイクン
車体後部にはクレーンが装備されている
最前線で工兵が使うための車両。ごく自体で直接戦闘することを想定はしていない
とはいえ弾が飛んでくる所で作業するので、その備えは充分
障害物破壊用の大口径低圧砲。射程は短い
車体が横に出っぱっているのは外部に動力を伝達するための装備
ドーザーブレード
フォークリフトなどに改造するキットもある
さまざまな機械と接続できるのだ。便利！
でもそれぞれの専用車両とくらべるとやっぱり使いづらい
ただのトラクターとしてだが…
配備する工兵部隊がまだ書類上にしか存在しないので兵站署が使用中

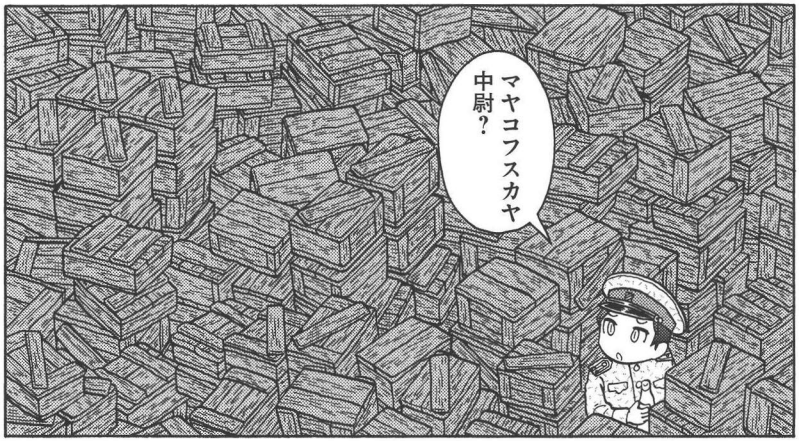

列車から
降ろしたものを
ただ突っ込んで
あるだけだから
はぁ
もー何が
なんだか


ガコーーーーん


人を雇って
作業させているが
いつまでかかるか
……
？
こそこそ


えーと
牛缶に
真空管に
銃弾に
軍靴に
タバコに
メガネに
ホントに
ぐちゃぐちゃ
だな！
うえぇ〜〜〜
こっちは
右手の手袋
だけが


ウォトカは
どこに行っても
あるのよね


マヤコフスカヤ
中尉？

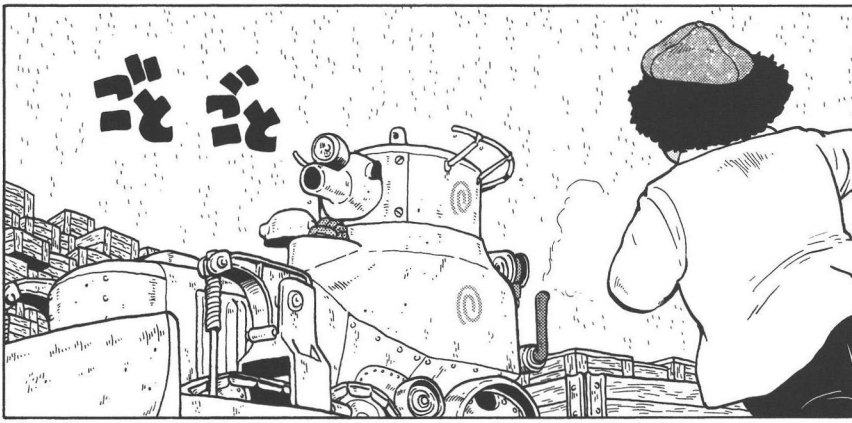





なんだ
お前ら！
ちゃき
あ
きゅう
ん


とにもー
どこ行ったのよ
コースチャ！


ああッ!?


ごと ごと


ぬう
こいつの
引き金は
軽いでぇ
ひい？


ぶるぶる


ん！
ど！？
ちょっとコースチャ！
しっかりしなさい！
ドカン ドカン ドカン
うわわわわわ
(((ら)))

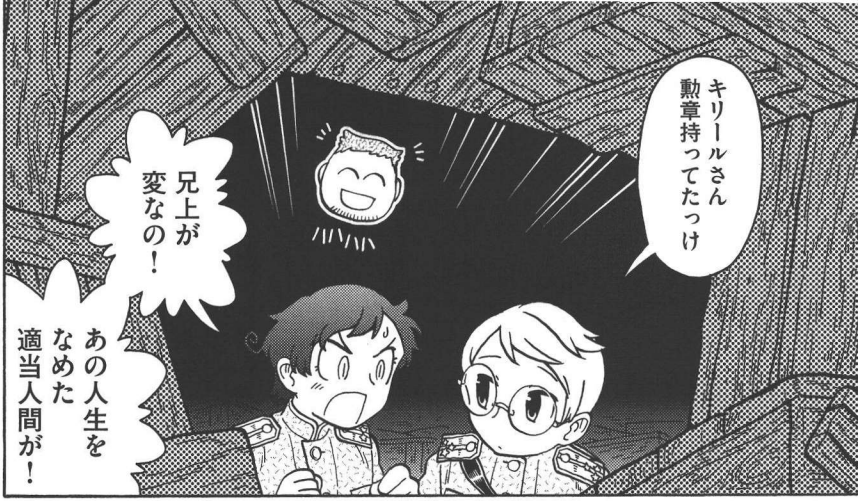

どんがら
はッ
テロリストが
がば!!
〜〜〜!!
ユリーン
大丈夫……かな?


マヤコフスカヤ中尉
ここは？
マルヤナでいいって
木箱が
崩れちゃって
その隙間
下手に動くと
潰されそうねー
ﾀﾀﾀﾀﾝ
ﾊﾟﾝ!
BRTTTTT
ﾊﾟﾝ!
ﾎﾞｽﾞﾝ


あああ!!
僕がテロリスト
ごときに遅れを
取らなければ！
せっかく本物にちえたのに！
いや
えーと
えーと


殺されないだけ
良かったと
思えば
うちこしやまぐ
フォロー下手
軍人が死を
恐れて
どうなります
勲章が
遠くなった！


そんなに
勲章が
欲しいの？
ゆかんない
キリュシキン家の
軍人なら武勲を
立てて当たり前
なんです！


キリールさん
勲章持ってたっけ
ハハハ
兄上が
変なの！
あの人生を
なめた
適当人間が！


全部
母上と兄上の
せいなんだあ～
めそ
めそ


きみ　兵站軍
向いてないんじゃ
ないかなあ？
それは
母上が……
ああッもうッ

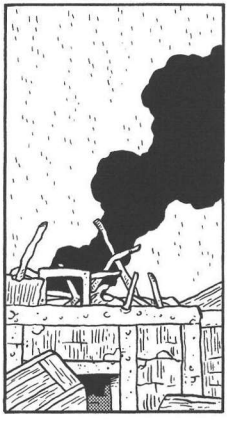

よしよし
まあまあ
これでも食べて
落ち着いて
チョコ見つけたよ




軍の物資
なんだから
借用書
作っとなさぁ


ぽり
ぽり
ぽり
ぽり…
あの……
姉上って呼んでいいですか
はあ？
ぐらん ぐらん
姉上――ッ
にえーッと!?
ガシ
ご無事ですか!!
イタチモドキがこの辺をうろうろしてまして……！


あー
どうぞ
お続けになって
続けんッ!!




逃げたテロリストの追跡隊を僕が……
だからそういうのは陸軍がだな
兄上には覇気がない
まず休むべきだとお姉さんは思うなあ
頭ごなしとなさいな


お姉さん?


わかりました休みます
おや
ガガガ


お姉さんって
なんでもない

Пепельница



アゲゾコ古領
記念皿

作ったのは
アゲゾコの
土産物業者。


ごご
大砲車
万能トラクター
ばかのイワン
車体後部にはクレーンが装備されている
最前線で工兵が使うための車両。これ自体で直接戦闘することも想定はしていない
とはいえ3連が飛んでくる戸で作業するので、その備えは充分
障害物破壊用の大口径低圧砲。射程は短い

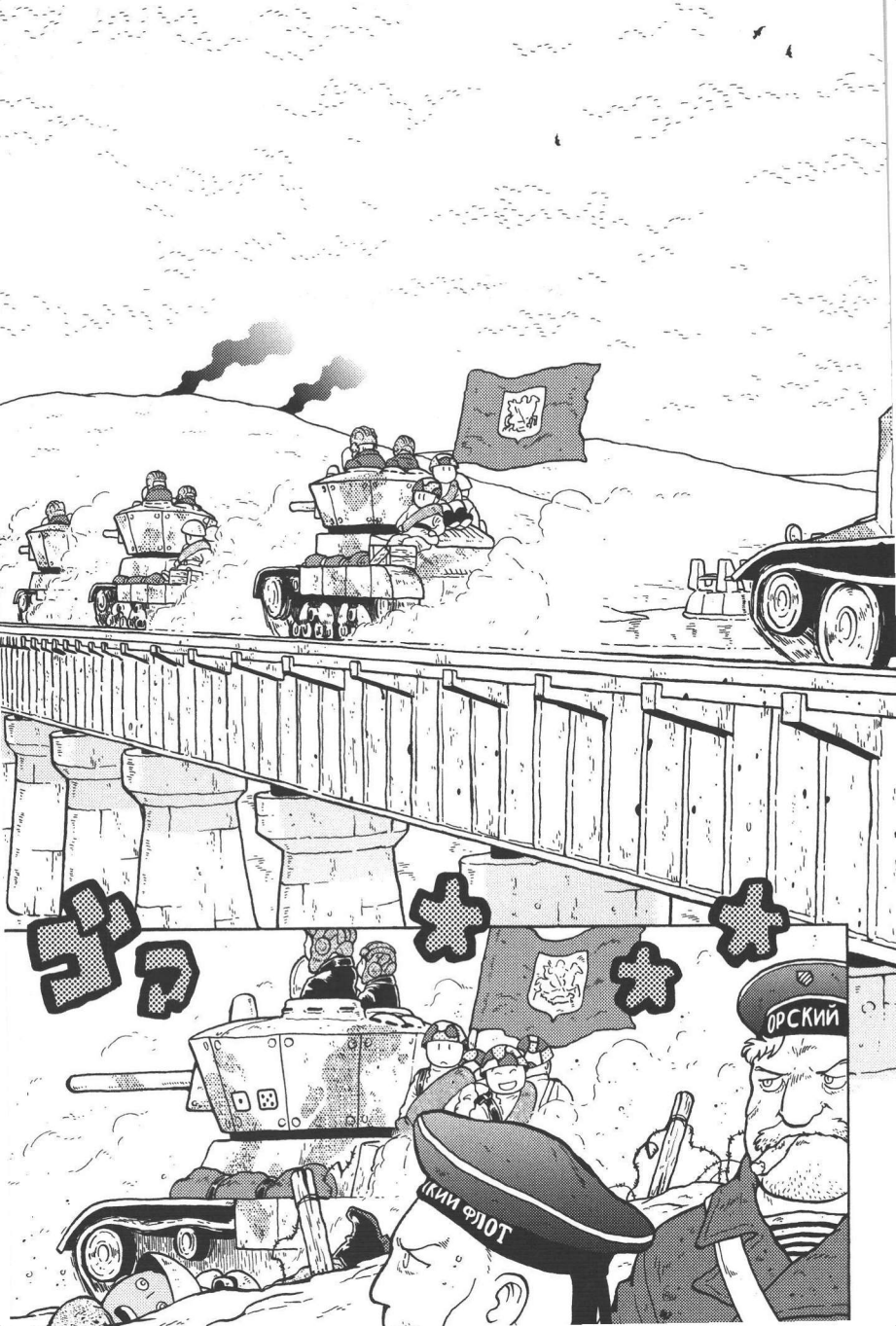

車体が横に出っぱっているのは外部に動力を伝達するための装備
いろいろな機械と接続できるのだ。便利！
ドーザーブレード
フォークリフトなどに改造するキットもある
でも それぞれの専用車両とくらべるとやっぱり使いづらい
配備する工兵部隊がまだ書類上にしか存在しないので工兵は軍が使用中
ただのトラクターとしてだが…

第9話

仁義なきアゲゾコ要塞なのです


ドカカカカカカカカカ
ドカン
ガッ
ドラァ!
ОРСКИЙ ФЛОТ
ОРСКИЙ ФЛОТ

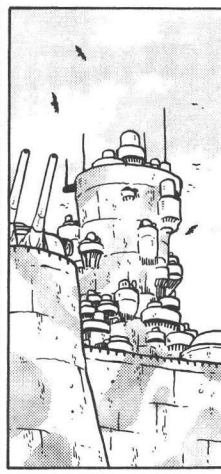

バン
BRTT TTTT!
BRTT!
パパパ パパパン
ポンポンポン
ズーーーン ズズン
ハンパン ハン
ココココン
КИЙ ФЛОТ
BRTT TTTTTT!
トン!
ОТ


ゴゥ
ОРСКИЙ
КИЙ ФЛОТ


ふゆかぁ～～
アゲゾコ市
14番倉庫
ふぃ～～
ЮМОРСКИЙ ФЛОТ
ねっ
ねっ
ねっ


ん
ごそっ
誰かッ!?
ちゃきん
こそ
おっと
そのまま
そのまま
ひい?
えっさほいさっさ
よし 適当に
頂戴して
ずらかるぞ!


また強盗ですってええ!?




どぎゃーん
急に増えたじゃないですか！キリールさん
んなこたあわかってるよマルチナ
あーうるさい
前からこそ泥はいたんだが14番倉庫は今忍び込み放題だからなあ
兵站軍はなめられてんだよ
僕に一個小隊まかせて頂ければ
コースチャにまかせると街が半分焼けちゃうよ


パえっと
そんなことができるか！
憲兵隊にやらせましょうよ

©宮井重隆


連中みたいな犬野郎に頭を下げるなんざ願い下げじゃ！
ついでに痛い腹も探られるのは嫌だなあ
あと憲兵隊には恨みもあるしな
仕事の段取りムチャクチャにされるのよねー


とにかく憲兵隊の話はもうするな！
ああーそもそも厄介な問題があるんだった！


厄介な問題？
ほらこないだ倉庫にあった
手袋が右手ばかり一個師団分も！


中尉さん電話ですヨ！
こっちまわして！


ああガーリチ補給廠の！
もしもし
ギギ～
BEEP
TAK TA


あー
ボチボチ要る頃合いだしなあ
チョイと変だが左手だけ発注しようか
いちおう策はないでもないんですが……
ギギ～


石炭倉庫の横に
砲弾を積んどく
奴がいるか！
早くどけるんだ
ちぁ
だから輸送部隊用
のガソリンも
勘定に入れといて
下さいよ
そっちで使う
分だけじゃ
なくて！
陣地構築に使える
ぐらい頑丈な
木箱にしてくれ？
注文が余計だよ
ちぁ
やっぱり
そちらは左手
だけが！
ええ
じゃあ予定を
詰めましょう
ちぁ
アーネチカ！
ガーリチとの輸送列車
予定表をちょうだい！
ええ～？
どこに
あるんですか～
ヂヂヂヂヂー


これがガーリチ発だから
あとは鉄道参謀に相談して

よし多分今月中に着くぞッ
一件落着！


何が落着か！
あちこちに電話して半日つぶれたんだぞ
きぃ
責任問題だあッ！
あーうるさい
あれッしまった


補給の引き渡し手続きと会議の時間が重なってるまずったなー
引き渡し行きましょうか


いやあそこは……


マルチナも
野蛮連隊に
慣れとくべき
かなァ
むーーーーん
でもなー
野蛮連隊？


野蛮連隊てのは
第19海軍歩兵連隊
の通称だ
戦歴は
華々しいな
いまアゲゾコに
休養と再編成の
ために戻って
きてるんだが…
積んである糧食を
引き渡してきて
ください
あと再編成中の
補給について
先方に確認を
BRM MM M M M
宿題
進んでる？
えーと
えーと


大公国軍
急襲
ホバークラフト
ヴォジャーイ
兵員を高速で輸送し揚陸させる能力を誇るホバークラフト揚陸艦
海や河川沿いに我が国軍を奇襲し海賊とも呼ばれ恐れられた
重武装！
上陸支援用にロケット自砲と戦車砲を積んでいる。一応艦船も相手でも戦えるぞ
ヴォジャーイとは大公国に伝わる伝承で水の精霊のこと
揚陸中に敵の砲火を受ける危険性が高い前面部には現地改造で装甲板が増設されている
この角度では見えないが艦首にはランプドアがあり、直接陸上に兵・車両を降ろすことができる
57ミリ対空機関砲は上陸支援用の火器としても猛威を発揮するぞ


わー
海軍歩兵のホバークラフト
かっこいいナー
BRMMMM-MMMM
野蛮連隊第一大隊がいるのは……
カメノコ兵営
ここね
なんだか
刑務所みたいなところねー
ガルン
は？
野蛮連隊に？
まあお気をつけて！
？


ガ!
BRM MM MMM
ЧЕРНОМ
しんも上玉だ
おい女だ
2人とも豪勢だな
このすき腹で助つなよ
別腹よ別腹
どよ
どよ
どよ
ちょ ちょっと あなたたち 指揮官はどこ?
変なことすると 軍法会議送り だからねっ
ガヘヘヘヘヘ
ЧЕРНОМОРСКИЙ ФЛОТ
ЧЕРНОМОРСКИЙ ФЛОТ
ЧЕРНОМОРСКИЙ ФЛОТ
ЧЕРНОМОРСКИЙ ФЛОТ
ЧЕРНОМОРСКИЙ ФЛОТ


МОРСКОЙ ФЛОТ
おそれいりました
中尉ドノ
はは
はははは
たとえば俺は砂漠の
ムショ暮らしから
あとは前線めぐり
三昧でして
はははは
今さら軍法会議も
憲兵もどうってこと
ないんでさあね
じゃ
俺は
こっちを
こちとらヒトロフカ
育ちで北極帰りヨ
てめーらみたいな
ウンコ猿の扱いは
よーく知ってんダ
腐れ鉄砲
ブッタ斬られたい
奴はかかって
来イッ


ガヤガヤ

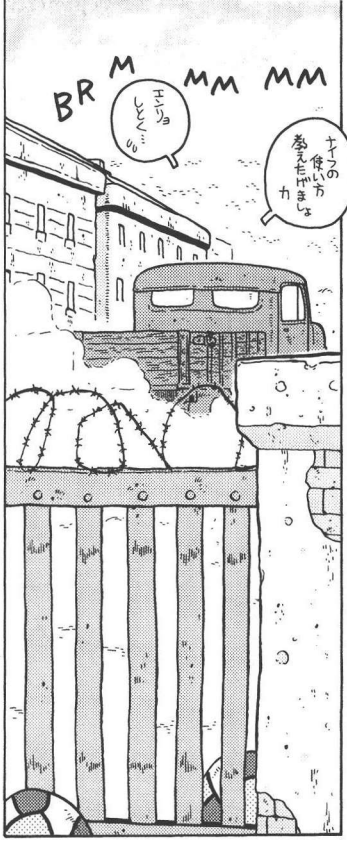

やめんかッ


大隊長
ロフマトキン少佐だ
いいタンカを
聞かせて
もらったぞ
前の戦闘が
チトきつくてな
兵も荒れてるんだ


ぬっなっな
あー
人相悪いだろ
この連中を
扱おうとすると
こうなるんだなァ


今頃震えて
きました！
規律
たしかに！


よーしメシだぞ
並べー


BR M MM MM
ナイフの使い方教えてやろうか
エンリョしとく…


やれやれやーっとメシか
まともなのは何日ぶりかな


ん？
ЧЕРНОМОРСКИЙ ФЛОТ


ぽちゃむきん
腐ってるぞこの肉！
ベ
俺たちにはそんなもので構わねえってか
あ？
ЧЕРНОМОРСКИЙ ФЛОТ


ロフマトキン少佐君の兵が騒いどるぞ！
なんとかするんだ
連中が騒ぐのはいつものことでしょう


缶詰の肉を使った？ちょっと見せてみろ


НИКУ

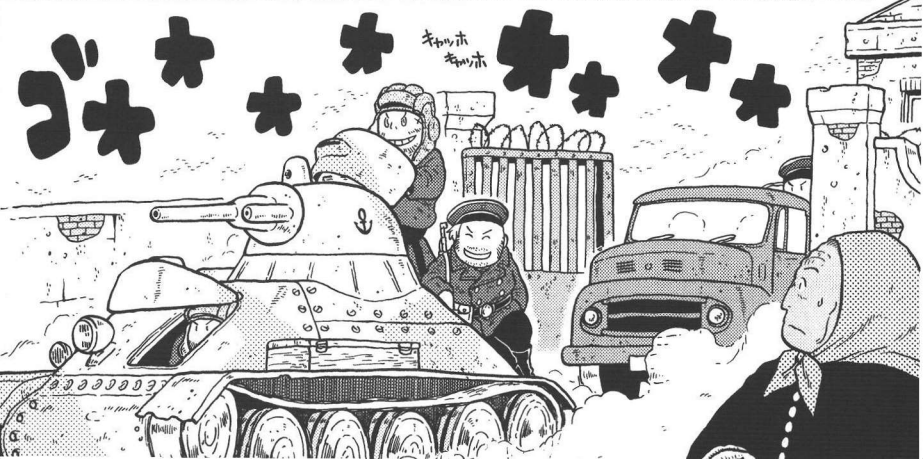

どう見ても喰えるモンじゃないですよ
あそだみたいな物で
文句は兵站軍に言え
嫌なら喰わなきゃあいいんだ！


えんえん戦場を駆けずり回らされて
戻ってきたら囚人扱いで閉じ込められ


ウォトカの配給もなく
肉は腐っている……


おおおお
野蛮連隊
第一大隊は
こっちから
補給品を受領に
行くぞ！

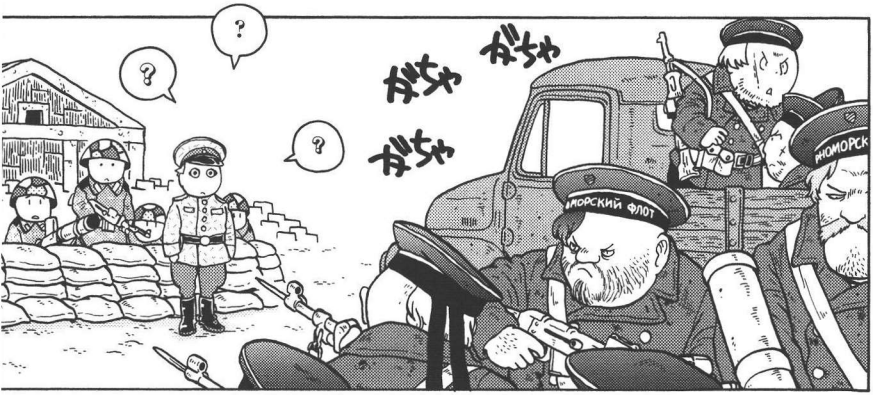

ちょっと待て
それは
えッ
衛兵を
武装解除
しろ！
第一中隊は
ヴォジャノーイ
へ行け！


ゴオ
キャッホ
キャッホ


あー諸君
我々警備班が増強されたのは言うまでもなく盗難対策だが


兵站軍がこれ以上なめられないためでもある！
ほーい


泥棒相手に機関銃はちょっと大げさかもしれないが……
ん


?
?
?
ガちゃ
ガちゃ
ガちゃ
МОРСКИЙ ФЛОТ
ЯНОМОРСК


ご苦労
この倉庫はただいまより野蛮連隊の管理下に入る
加加加
はあ!?


いま確認を
もしもし本部ッ
聞いてませんよ!?

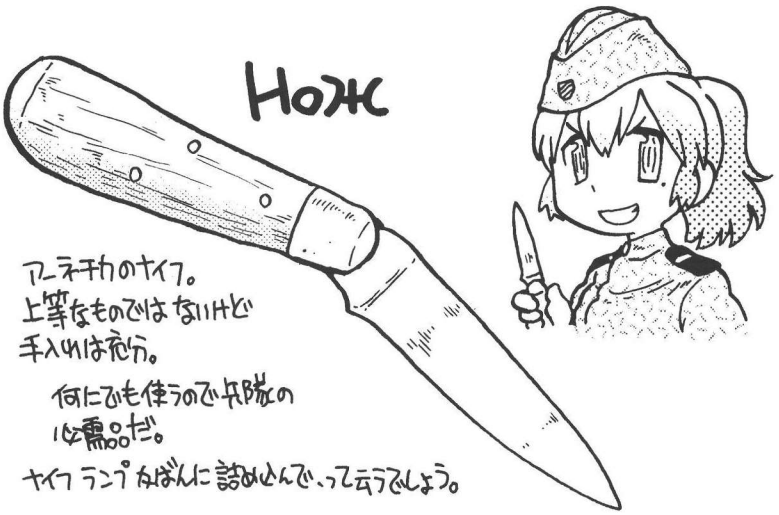

ひえ!
あんた何を一体
パーン

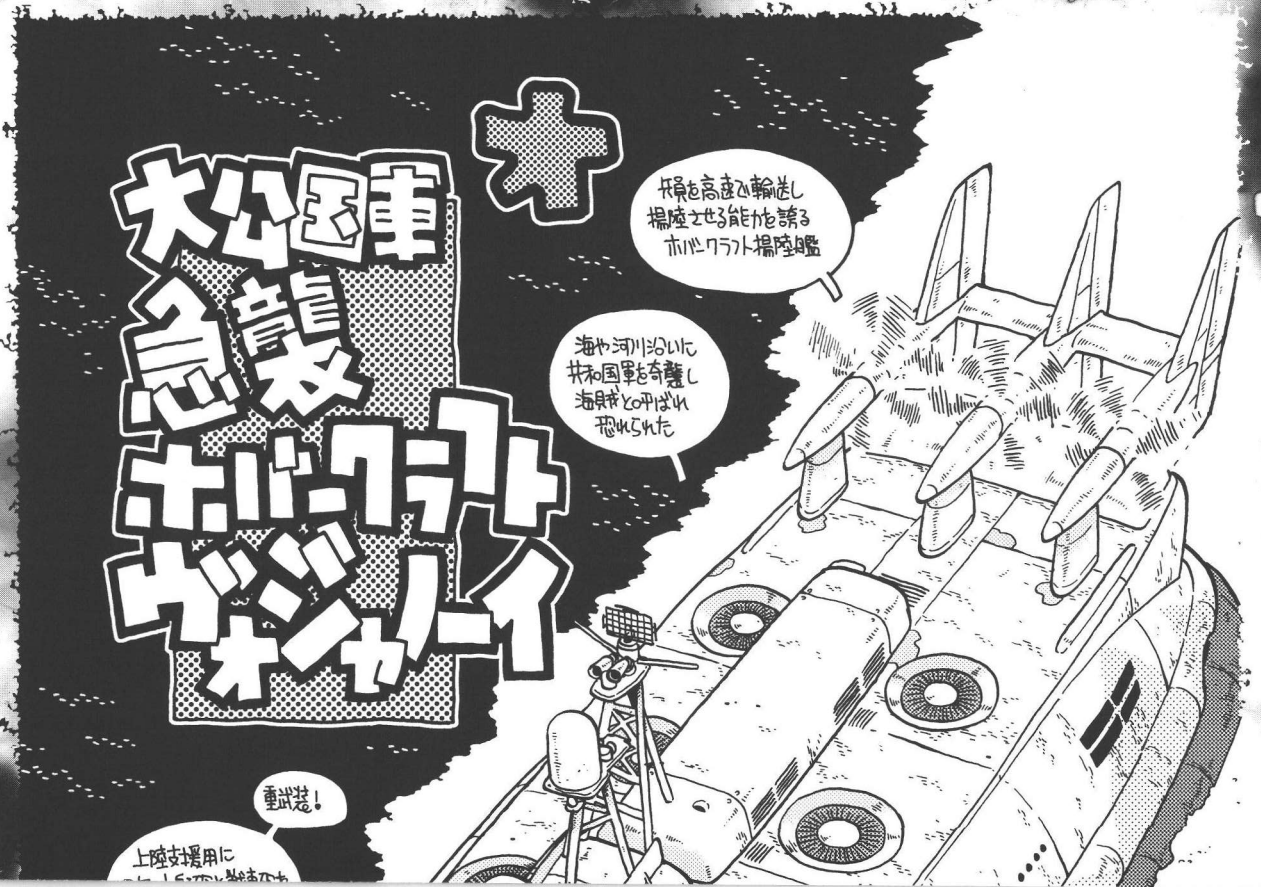

兵站軍は降伏などし
ますう
ぎゃき
ぎゃき
ぎゃき
ぎゃき
ぎゃき

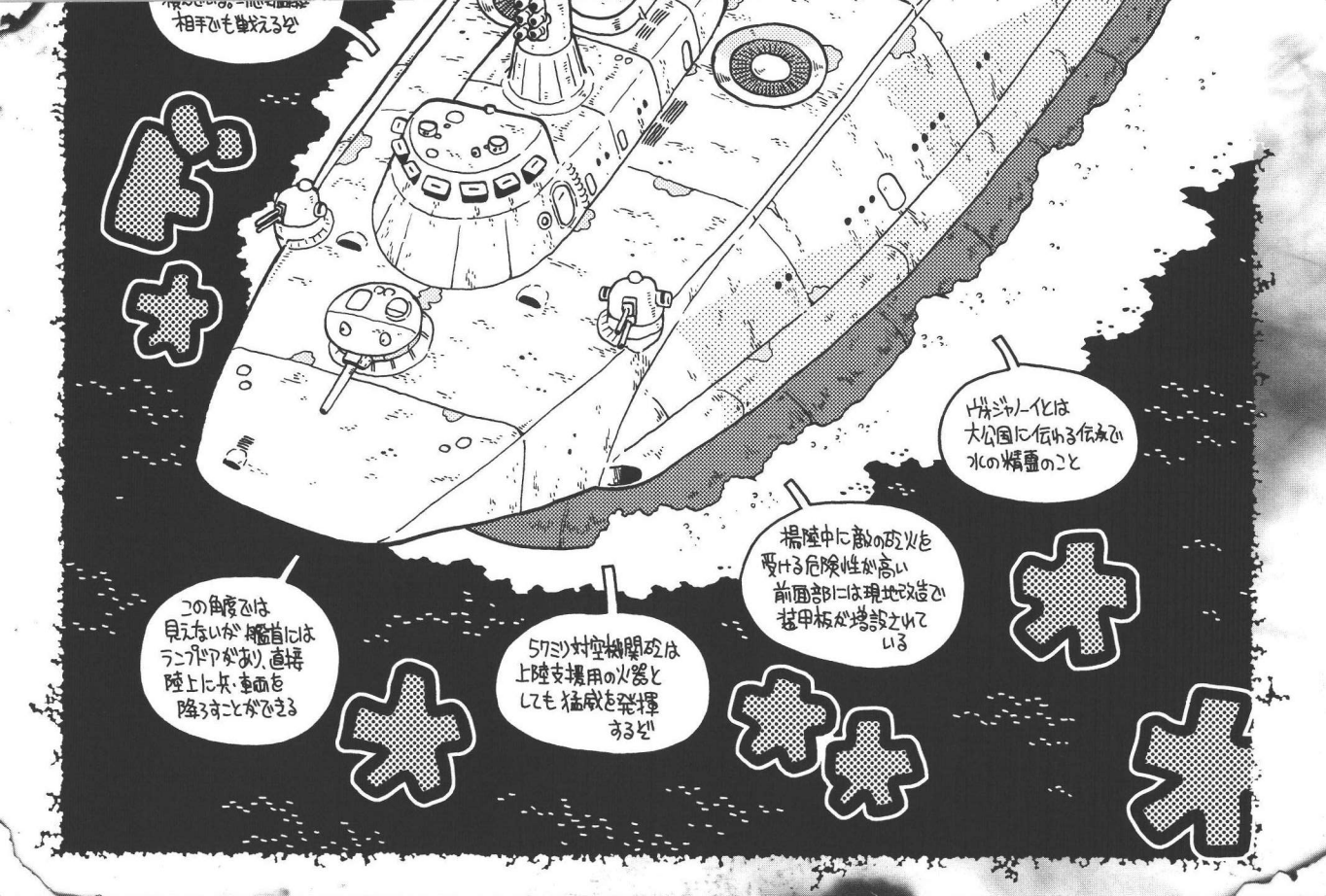

よおし存分に呑め 喰え!!
ひゃっほおおお おおおお
おお
おお


ごろ
ごろ
ごろ……


なにい 反乱!?
何が起きているんだろう……
ドキ
ドキ


Нож
アーチカのナイフ。
上等なものではないけど
手入れは充分。
何にでも使うので兵隊の
必需品だ。
ナイフランプ丸ばんに詰めこんで、って云うでしょう。


大必殺
急襲
ホバークラフト
ヴォジャーイ
兵員を高速で輸送し
揚陸させる能力を誇る
ホバークラフト揚陸艦
海や河川沿いに
共和国軍を奇襲し
海賊との呼ばれ
恐れられた
重武装！
上陸支援用に


相手でも戦えるぞ
ドヴォジャーイとは
大公国に伝わる伝承で
水の精霊のこと
揚陸中に敵の攻撃を
受ける危険性が高い
前面部には現地改造で
装甲板が増設されて
いる
この角度では
見えないが艦首には
ランプドアがあり、直接
陸上に兵・車両を
降ろすことができる
57ミリ対空機関砲は
上陸支援用の火器と
しても猛威を発揮
するぞ

第10話

反乱なんて迷惑です


もっちゃ
もっちゃ
ЧЕРНОМОРСКИ
ЧЕРНОМ


野蛮連隊第一大隊が倉庫を占拠してからもう3日……
呑んだくれてるかと思ったら案外隙がない
さすが歴戦の部隊ねー
あの倉庫にしかない物資もあるから予定がもうムチャクチャ
とはいえ上からはなんの命令もないし
兵站軍であの連中とドンパチはイヤですもんネ
むむう
キリールさんは？
ざ〜ん
会議とかでこもりっきりです


とにかく
このままじゃ
ラチがあかん
打開案を
出すのだ
出ないから
困ってるんだろ


倉庫を管轄して
いるところに
まかせよう
それなら
保管部
ですね
うん!
おい
待てよ


そもそも
海軍歩兵が
ケジメつける
ことだろうが
管理部の将校が
引き金だと
きいてるぞ
いやいや
いやいや


野蛮連隊自体に
どうにかして
もらうのが
筋でしょう
連隊主力は
どこに
いるんだ
列車の順番待ち
とかで……
詳細は無線の
調子が悪いらしく
よくわかりません
あッ その手口
俺も使った
ことがある

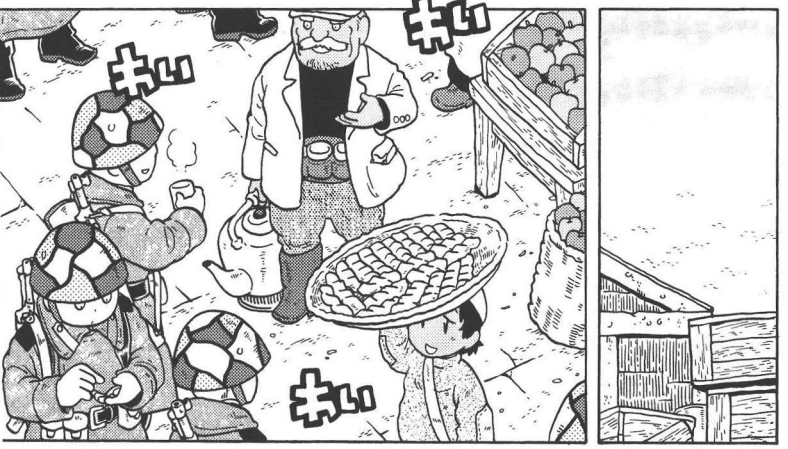

とにかく!
ここに各部署の中級幹部しか来ていないのは
事を荒立てず我々のレベルで穏便にという


穏便にできるか反乱だぞ!
あッいけません
その言葉は出しちゃいけない


憲兵隊だが
会議中すまんね
ところで反乱って
ドニプロ河の氾濫について対策をですね
ガソリンの件はなんでもそこのマンチコフに…

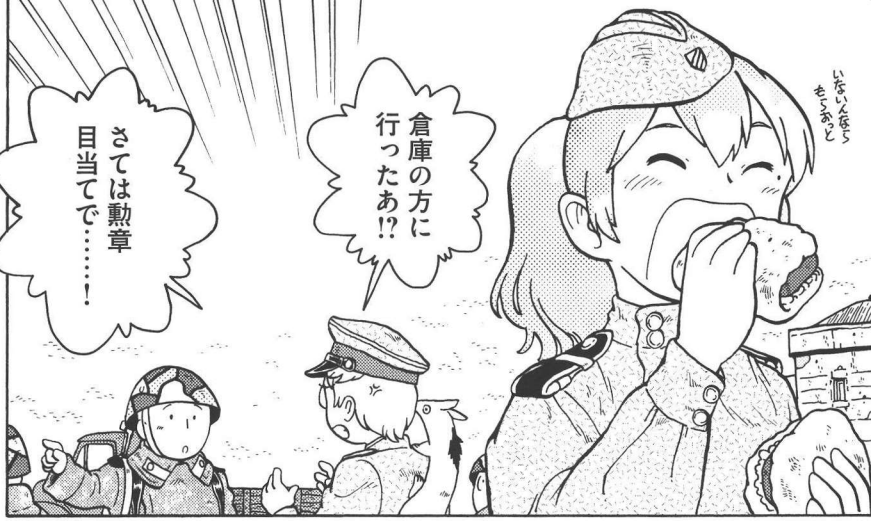

ガソリンの割り当てについて確認したいことが
あッはい
確認しましょうすぐしましょう

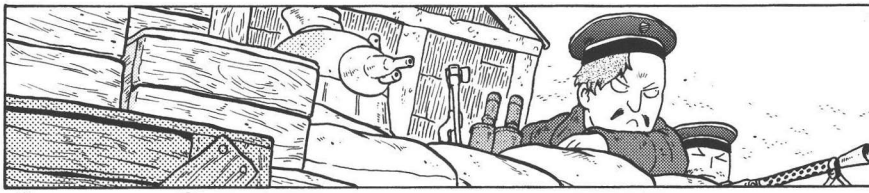

とりあえず
野蛮連隊の動きに
注視しつつ
事態の推移を
憲兵隊に
知られぬよう
先延ばし
だなあー
なんで
俺たちが
こんな目に
ガックリ


ホい
ホい
ホい


中尉さン
お昼買って
来ましター
ありがと
アーネチカ!


少尉さンは?
あれ
コースチャ?


いないんなら
もらおっと
倉庫の方に
行ったあ!?
さては勲章
目当てで……!




理を尽くして
説得できれば
大公国英雄章は
カタい!


なんじゃと
このガキ〜
言うてみろや
オラァ〜


今すぐ兵を
引かねば兵站軍の
精鋭が蹂躙するぞ
ニヤニヤ
全員銃殺で
一族は
国賊だッ！


ポカ
ポカ
ポカ
ようゆうた
いてもうたれ
いたい！
いたい！
帰って来ないですネ
こんな感じに違いない！違いない！
大体そんな感じであった
うーん


うむ
そうだな
日付は
ちょっと前に
しないと


こんなところで
どうだ
なんとか
なるんじゃ
ないかな




埠頭の倉庫に
兵站軍の部隊が展開
しているそうだが
あッ！
それそれ
ちょうど
良かった！


兵站軍と海軍
合同の埠頭守備
演習中でして
野蛮連隊にも
出動命令が
出ています
ほらこれ
命令書！


ふうん
ガソリンの
お話は
済みました？


ふいうん！
よし
これで
反乱では
なくなった！
うまく
根回し
しとけよ！


そろそろ
入札再開
しませんか
そうだな
この騒動で間が
開いてしまった
からな


なんスか
入札って
いやいや
こちらのこと！


時間をかせぐことはできたが何も解決してないからな
次の手を考えよう
とりあえず野蛮連隊の動きに注視しつつ事態の推移を
俺たちがこんな目にブツブツ


この上が倉庫ですヨ多分
変な特技持ってるのね




通用口
昔 こういうのをさんざん……
ほい当たり!


あとはコースチャを捜せば……
でもどうやって？
コースチャも使った書類だからなんとか
イタチモドキって鼻いいのかナ
ぽにぽにっ
むねなで
はーでぃはーでぃほう
スタンプも自信はありげよ
違うッ
あ


ロフマトキン少佐
またネズミが！
ミラー取りが
ミラーにって
言うんでした
っケ
それって
ミイラの
こと？
おッ
マルチナちゃん
だっけ？
あと
いいタイの
ゆえそん


こないだの
ねえちゃんじゃ
ねえか
本ッ当に
世話に
なったぜ
今度は
俺たちが世話
してやろうか
ИЙ ФЛОТ


詫びィ？
嬢ちゃんの
持ってきた
缶詰のことだよ


よせよせ
そんなつまらん
こと
詫びのひとつでも
入れに来たなら
感心だ


НИКУ
ひどい
ぷんぷん
こんなものを押しつけるなんてどうかしてます！
わかってんなら言うべきことがあるだろ
缶詰を積んだのは別の部署なので
私の責任じゃありません！


ガビキ
なあ　おい
それで納得すると
思ってんのか？
物資の現物を
載せているのは
保管部ですから
私たち
管理部第二中隊の
責任ではないです！
もらいます
納得して
兵站軍を代表して
頭下げる気は
そんなの
誠実では
ありません！




いやいや
この状況でそれだけ言い切るのはたいした度胸だ
感服した


糧食の質は悪いわ
装備は不良品だらけだわ
安物の靴は底が抜けるわ
パンツはすぐ破けるわ
倉庫のひとつでも襲いたくなるだろう


ひどいですね！
責任問題ですよ！
謝るのとは別問題なんだなァ
お茶わん


威勢のいい少尉殿も返すぞ
貞操も無事だよ


頭下げてくれりゃ
兵のメンツも立って
戻る潮時だったん
だが……
いかんいかん
下っぱ嬢ちゃんに
そんな事させたら
ダメだろ
とはいえ
これから
どーすべえ
中尉
ちょっと
いいかな
あッ
ラドワンスカ大佐！
帝国軍の！
しばらく
ぶりだな
苦労している
ようだな？
あ　いえ
これはその

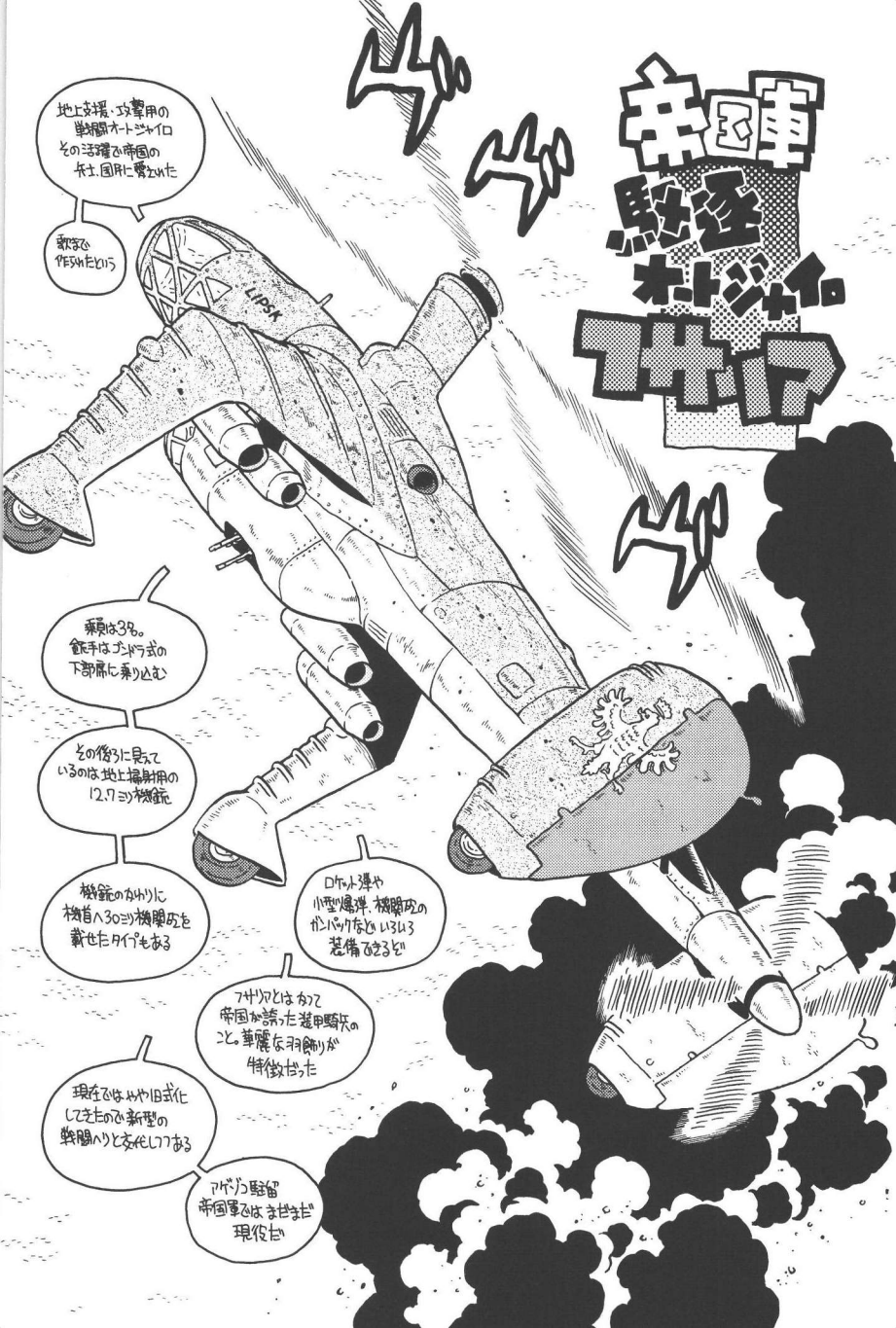

要点を伝える
明後日の午前0時までに解決できない場合…
帝国軍機が倉庫を攻撃し野蛮連隊を一掃する
ええッ

大公国軍の憲兵隊はまだ気づいていないようだが
これは反乱なのだろう？

軍内部の複雑な思惑で簡単に鎮圧できない事情は理解できる
だが我々は戦争をしているのでね


帝国軍なら思惑など関係なしに介入できる
共和国軍の爆撃ということにしてもいい


お節介と思ってくれ
いろいろな意味でな
なぜ私に言うんです？

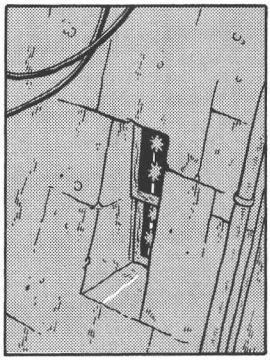

帝国軍駐留オートジャイロ
ブサリア
ゲゲゲ
ゲゲ
地上支援・攻撃用の戦闘用オートジャイロ その活躍で帝国の兵士、国民に愛された
歌まで作られたという
LIPSK
乗員は3名。 操手はゴンドラ式の下部席に乗り込む
その後ろに見えているのは地上掃射用の12.7ミリ機銃
機銃のかわりに機首へ30ミリ機関砲を載せたタイプもある
ロケット弾や小型爆弾、機関砲のガンパックなどいろいろ装備できるぞ
ブサリアとはかつて帝国が誇った装甲騎兵のこと。華麗な羽飾りが特徴だった
現在ではやや旧式化してきたので新型の戦闘ヘリと交代しつつある
アゲゾン駐留帝国軍ではまだまだ現役だ

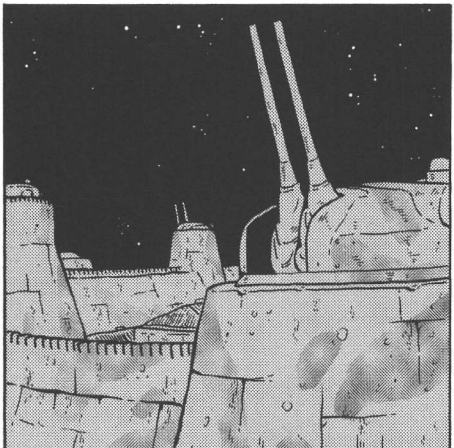

あー？
非公式に伝えて
くれるもんなんだよ
そういうのは
おえて まかー
会話に帝国も絡める奴がいるな？
とはいえ
帝国相手だと
憲兵隊みたいには
いかんなあ
ははははは
え？ いや
酒盛りやってる
いいだろ
こっちが何やって
たって！
じゃ
切るぞ
うはははは
ささささ
将軍用の
コニャックも
ボイコは
呑むなよ
くそったれ
健康第一
やあー さすが第二中隊
いいもん持ってんなァ！
ほんッとに海軍の
ゴクツブシには
苦労ばっかり
まぢゃ〜〜


よし！
かばんを
カギ
かかってますね
かして
みろ
はい
この雑皮
ドゴーン


これは
これは
……


よこせ
これですかね？
ぐぐぐ






第92歩兵連隊からは400ルーブリ……
第21工兵連隊は550ルーブリ……
よしよし
こっちは100ルーブリぽっちか
金をよこさない部隊には余り物出しとけ
いつもどおりに！
大尉はまだ帰らんのか？
毎度に行かれてるんですね


どーも
野蛮連隊です
そーかー
こちらが
腐れ缶詰
送ってくれた
大元かー
ほっほお〜ん
どないしたろかのう〜
は
反乱軍め
衛兵を呼ぶぞ


呼んでみろや
アア？
すみません
すみません
命ばかりは
腐れ肉
食べません
HMM
ちゃんと
謝ることも
できるんじゃ
ないですか〜
もっぺん言って
みましょう！
あー
やっぱり！
ひひひひひ
なんにん
なんにん


入札というのは
要するに賄賂を
出した部隊にいい
物資をまわすと
いうことです！
こんな軍隊
ありますか！
なるほどお〜
海軍歩兵は貧乏
ですからな〜


それぞれの部隊が
払った額の1割は
野蛮連隊が出した
ことにする
合計すればウチが
支払額1位だ
いいブツ送ってくれよ
は!?


そのかわり
告発はせんです
これでいいですな?
むむむむ
このまま
ほっとくん
ですか?


また誰かが
腐った肉を
押しつけられる
だけですよ!


俺たちは正義の味方
じゃないんだ
仕組みが
うまく回れば
いいのさ
こいつらがクビに
なっても次の奴が
同じことを始めるんだ
そんなでっかい
仕組みを直すのは
ちょっと骨でね




バフチサライ補給廠にA7型真空管余ってます？
ギギ
BEEP BEEP
ウチは冬用外套が出せますよ


後方に言っても
ラチが開かないので
他の戦線から融通して
もらうことにしました
痛っ
たばこ
嬢ちゃんは
仕組みから
いじる方かあ
ま
うまく
やんな！
あの
ところで
その服は
よっこいせ


反乱はウヤムヤに
なっても海軍の上官に
銃を向けたのは
事実だからな
水兵から
やり直しだ！


いい話じゃ
ないか
そうでしょう
か……？
いよう
ロフストキン
仲良くやってるな


Волосы
半分とりあげた
この髪型は
Ⓐ人のもの。


地上支援・攻撃用の
戦闘用オートジャイロ
その活躍で帝国の
兵士、国民に愛された
歌まで
作られたという
LIPSK
乗員は3名。
操手はブンドラ式の
無頼駆逐オートジャイロ
ブサイア

ドイツ軍に集中砲火を
その後ろに見えているのは独ソ戦用の12.7ミリ機銃
機銃のかたわらに対戦車用30ミリ機関砲も装備したタイプもある
ロケット弾や機関砲、機銃の砲弾がパッケージされている状態で
アメリカはかつて米国が誇った戦艦の艦砲をトラックに
ドイツ軍は現在の米国の戦闘ヘリと交代している
現在ではヘリや旧式にしたものも新型の戦闘ヘリと交代している
ドイツ軍の戦車

第11話

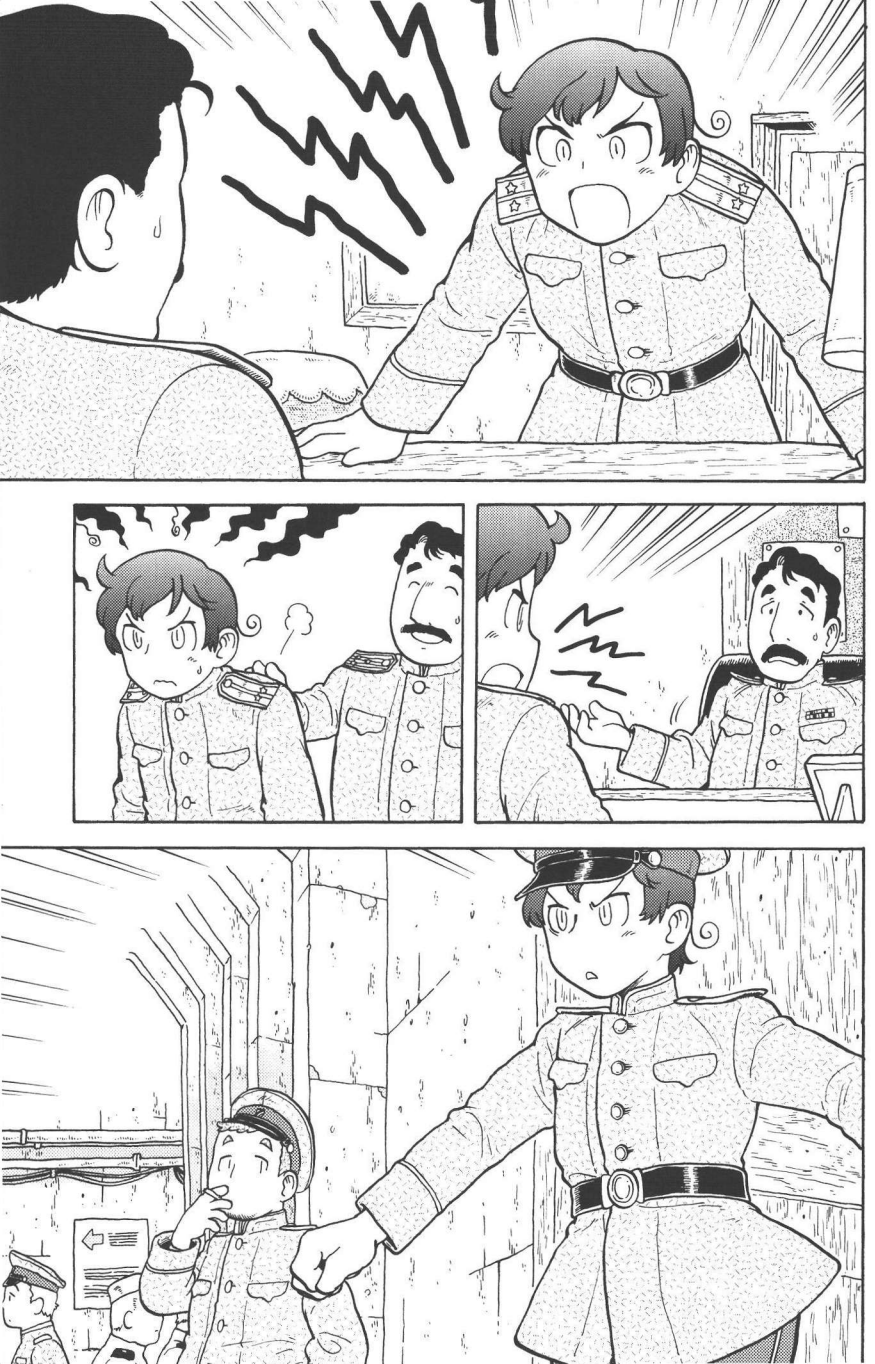
内緒話はダメですよ









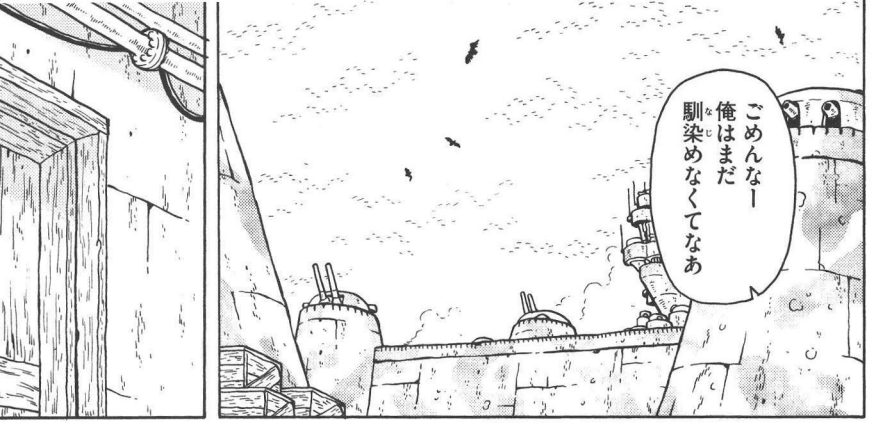



いようコースチャ
キリール兄！

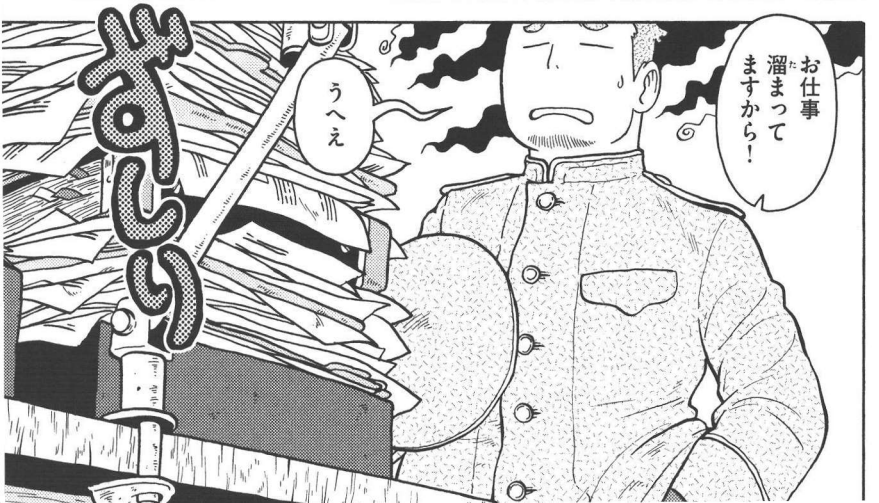

また前線へ転属願いに来たんだろ

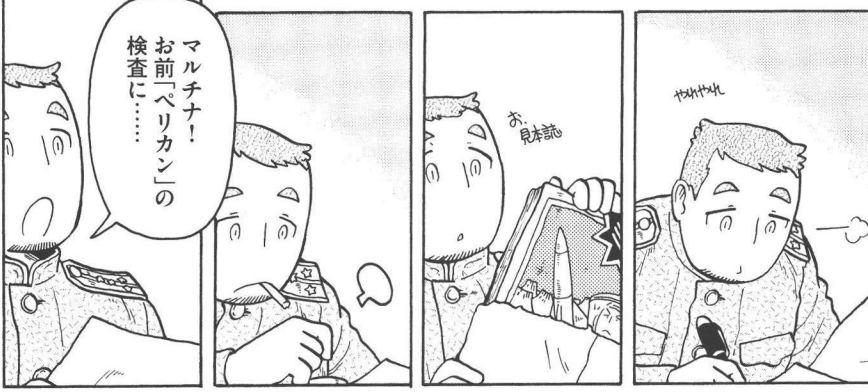

でもって却下されたろ
ああもうるさいな


オリガさんがコネ総動員してお前守ってるからなあ
当分ムリだあきらめろ
母上っていえよ！


ごめんなー
俺はまだ
馴染めなくてなあ

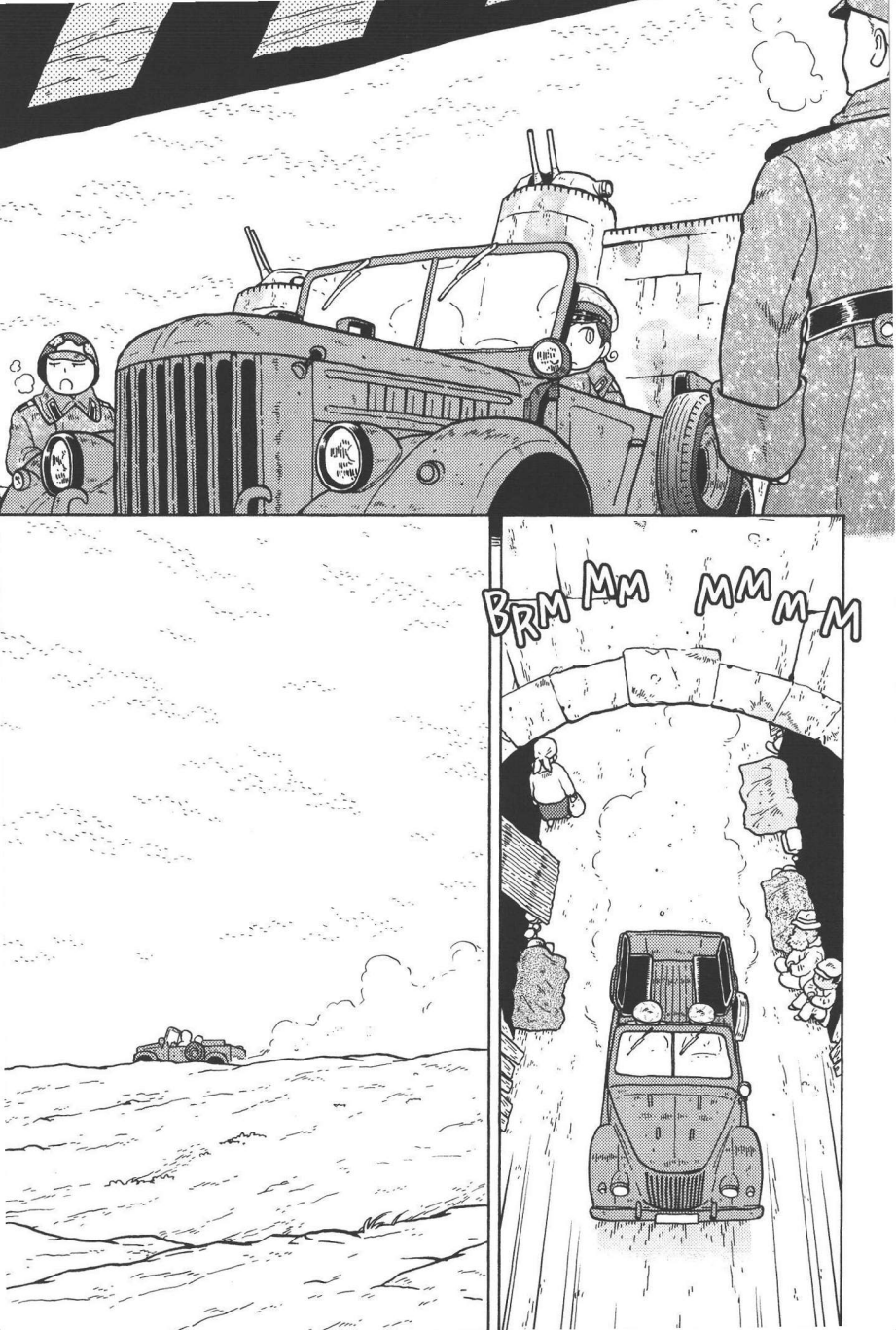

BEEP
TAKTAKTAK
BEEP
おうマルチナ
戻ったぞ
寄り道
してたんじゃ
ないでしょうね
責任問題ですよ！
司令部の連中
さんざん
待たせやがってなー


お仕事
溜まって
ますから！
うへえ
ぎしい


マルチナ！
お前「ペリカン」の
検査に……
お見本誌
やめやめ


あー いや！
これは俺が行く
コースチャ
お前も来い！


キリールさんが
自分から仕事を
引き受けるなんて
前線はきっと
大雪ですよ
ほっとけよ
クルマ
使うぞ


BRM MM
MM M-M


なあ
BRMM
MMM
M
MM
УЧИТЕЛЬНИК

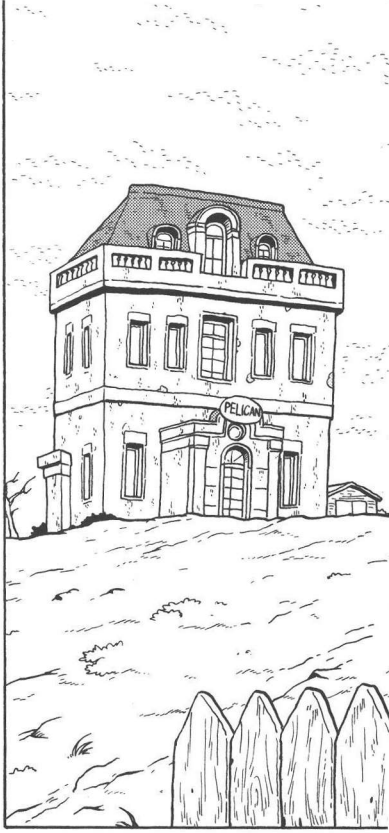

あんたの方は
何の話だったんだよ
ん！？


さっきの！
ああー
近々
昇進だとよ
俺が


はああ
困ったな
BRM
MM
M
えっついそこの伊丹たんか
とばに居いとそたて
ないもんな
要するにこれ
厄介払いだよなあ


昇進しろよ
キリュシキン一族なら
何が不満なんだ
BRMM-MM-M-M
BRMM-MM-M-M
となると多分
転属だろ？
仕事も
増えるだろ？
あッ　こいつ
俺の小説が倫理性に
欠けるなんて書いてやがる
そもそも
倫理ってのは
その環境でだな
聞けよ!!


女郎屋？
将校用のな


PELICAN


さすがに
マルチナには
頼めないだろ
はっはっは


管理第二中隊だ
定期検査の日だぞ


これはこれは
ご苦労だねえ！
よお
商売繁盛
してるか？




いい男
じゃないの
ホント
ホント


しばらく時間あるかな
ん ああ急ぎやせんけど

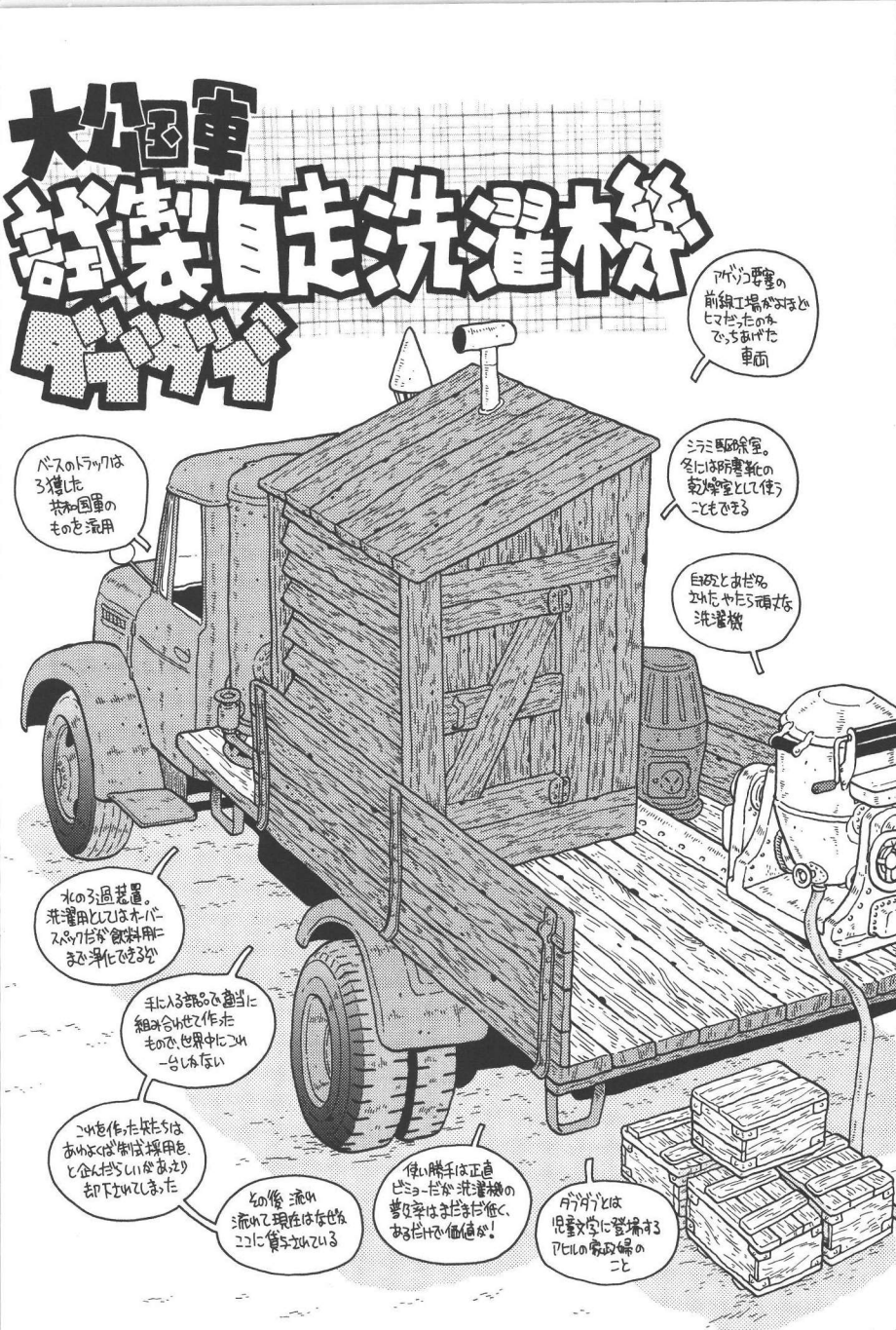

お兄さんもサービスしよっか
えッ
いやその俺は


じゃあちょっとだけヨロシク！


あいつはホモだからさ
違えよ!!
あはははは

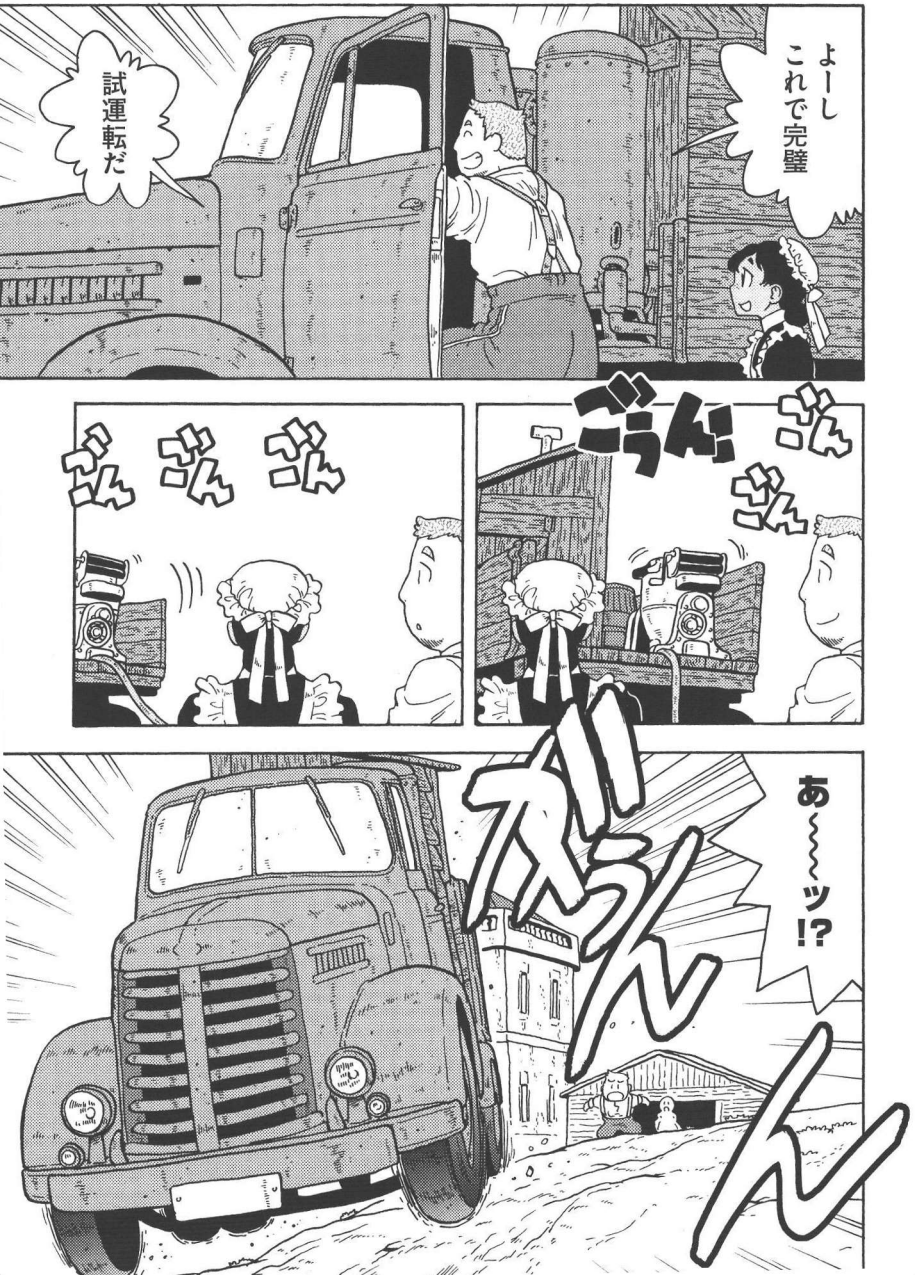

きゃいきゃい


ッたく……
ほい
問題なし！
大尉さん
大尉さん
ちょっと
見てもらえ
ないかね


大公国軍
試作型自走洗濯機
アヴゲゾン要塞の前線工場がなぜかヒマだったのをでっちあげた車両
ベースのトラックは3頭した共和国軍のものを流用
シラミ駆除室。冬には防寒着の乾燥室として使うこともできる
巨砲とおぼろ立ったやたら頑丈な洗濯槽
水の3週間。洗濯用としてはオーバースペックだが食料用にまで浄化できるぞ!
手に入る部品で適当に組み合わせて作ったもので、世界中にこれ一台しかない
これを作った奴たちはあれよくば制式採用を、と企んだらしいがなんとか却下されてしまった
その後 流れ流れて現在はなぜかここに貸与されている
使い勝手は正直ビミョーだが洗濯機の夢の字はまだまだ低く、あるだけで価値が!
ダブダブとは児童文学に登場するアヒルの家政婦のこと


はあ
なるほど
故障のようで
なるほど
どうにか
してやるさ
工具
あるかい
さてさて…
とは
いったものの…


俺
機械に詳しいわけでもないんだった
昇進ねえ
中隊の連中を放り出していくわけにいかんもんなあ……


よーし
これで完璧
試運転だ
ごうん
ごん
ごん
ごん
ごん
ごん
あ〜〜ッ!?
ガらん


BRM M M M
M M M
!?
うわああー
やっちまったあー


うーーがーー
うーーがーー
逃走中の
スパイだったそうな
新しい洗濯機なら
手配してやるからさ！
それにしても…
また昇進しそうな
ことをしてしまった
……




ギギーー
優中大将で
世界征服
征服う～♫


あれ
キリールさん
いま
どこに……

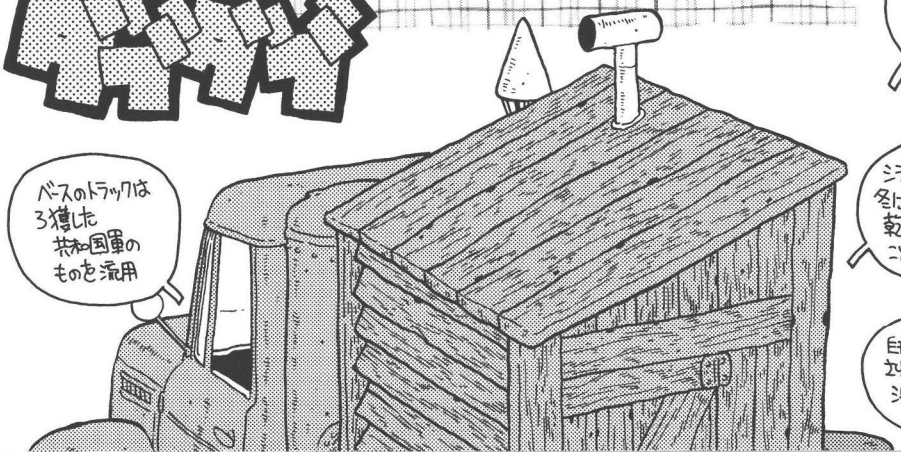

は!?
バーに
来い?
♫♪


なんですか
ホントに
もー
いよお
書類メガネちゃん
……だいぶ
酔ってますね
うひひ
お前が
いないと
ダメなんだ
ドキ
え


なにこれ
ぱしゃ
おま
おま
身元は
キリュシキン大尉で
間違いないですね？
昇進取り消し
って聞いたぞ
中佐とケンカ
したのは
まずかったなあ
よオしッ


アカゾンの定番
水タバコ。
戦争のおかげで
入荷する銀柄が
激減して
愛好者は文句
タラタラ。
Unwa

大公国軍試製自走洗濯機




水の3過装置。洗濯用としてはオーバースペックだが飲料用にまで浄化できるぞ
手に入る部品で適当に組み合わせて作ったもので、世界中にこれ一台しかない
これを作った奴たちはあわよくば特許採用を、と企んだらしいがあえなく却下されてしまった
その後 流れ流れて現在はなぜかここに貸与されている
使い勝手は正直ビミョーだが洗濯機の普及率はまだまだ低く、あるだけで価値が！
ダダダとは児童文学に登場するアヒルの家政婦のこと

第12話

出張は長引きそうですか


アゲゾコ市
旧市街
これが大公国軍新型
対空ロケットシステムの
資料です
ほお　こりゃ
たいしたもんじゃ
ないか
手に入れるには
苦労しましたよ


スィナン・カライブラヒム
大公国軍憲兵隊中尉……
共和国を裏切った
と見せかけて我々
抵抗運動に協力して
いるわけだからな
いやいや
あんたは
たいしたもんだ
でしょう
でしょう


たしかに
あんたにとっても
大事なことだからな
勿体ぶります
ねえ
そろそろ
何企んでいるか
教えて下さいよ
ふうむ

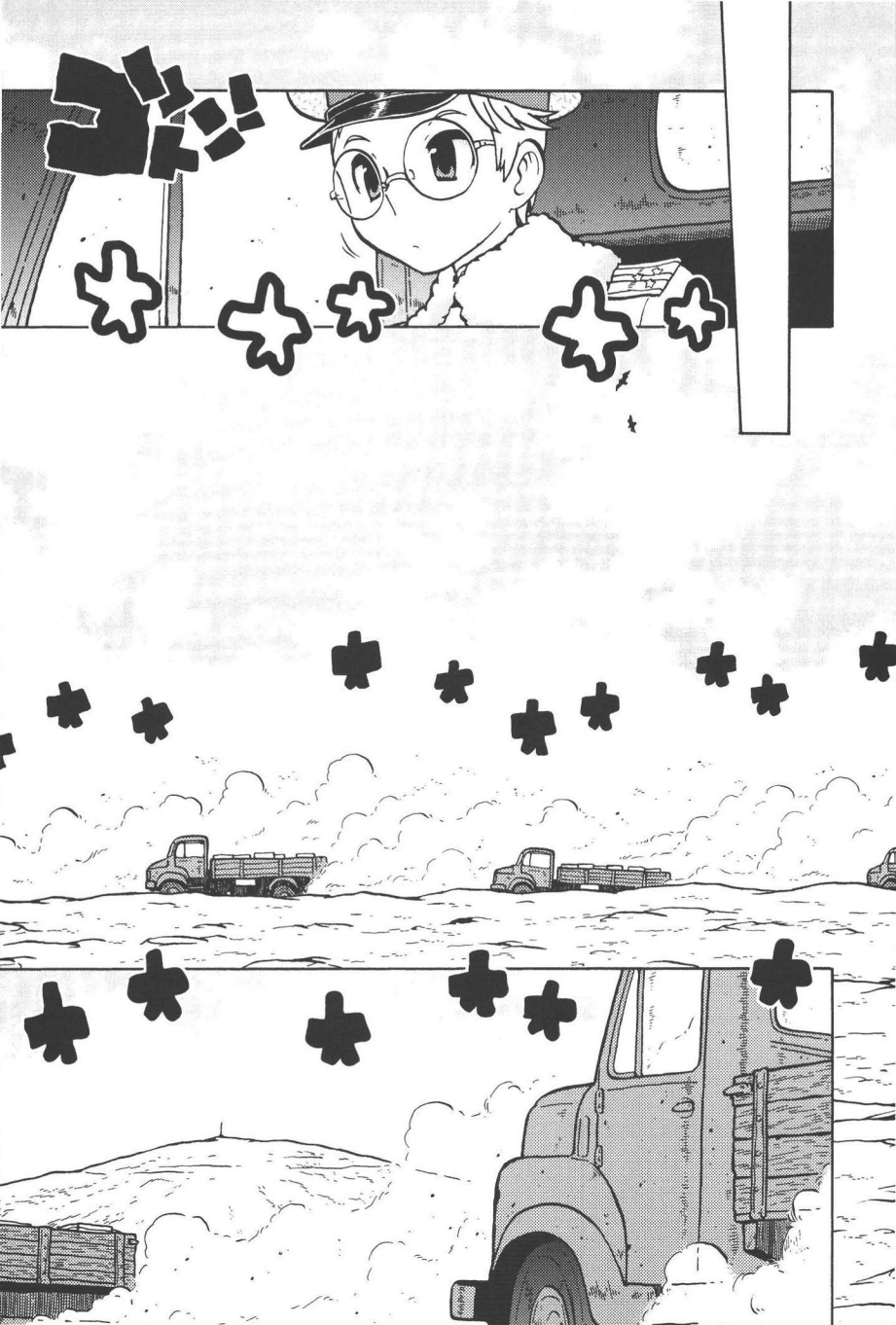

23日って断食明けの
祭日じゃないですか!
そう
油断するだろ
今月の23日朝に
アゲゾコへ向け
共和国軍の攻撃が
始まる
我々もアゲゾコ市内で
蜂起の予定だ

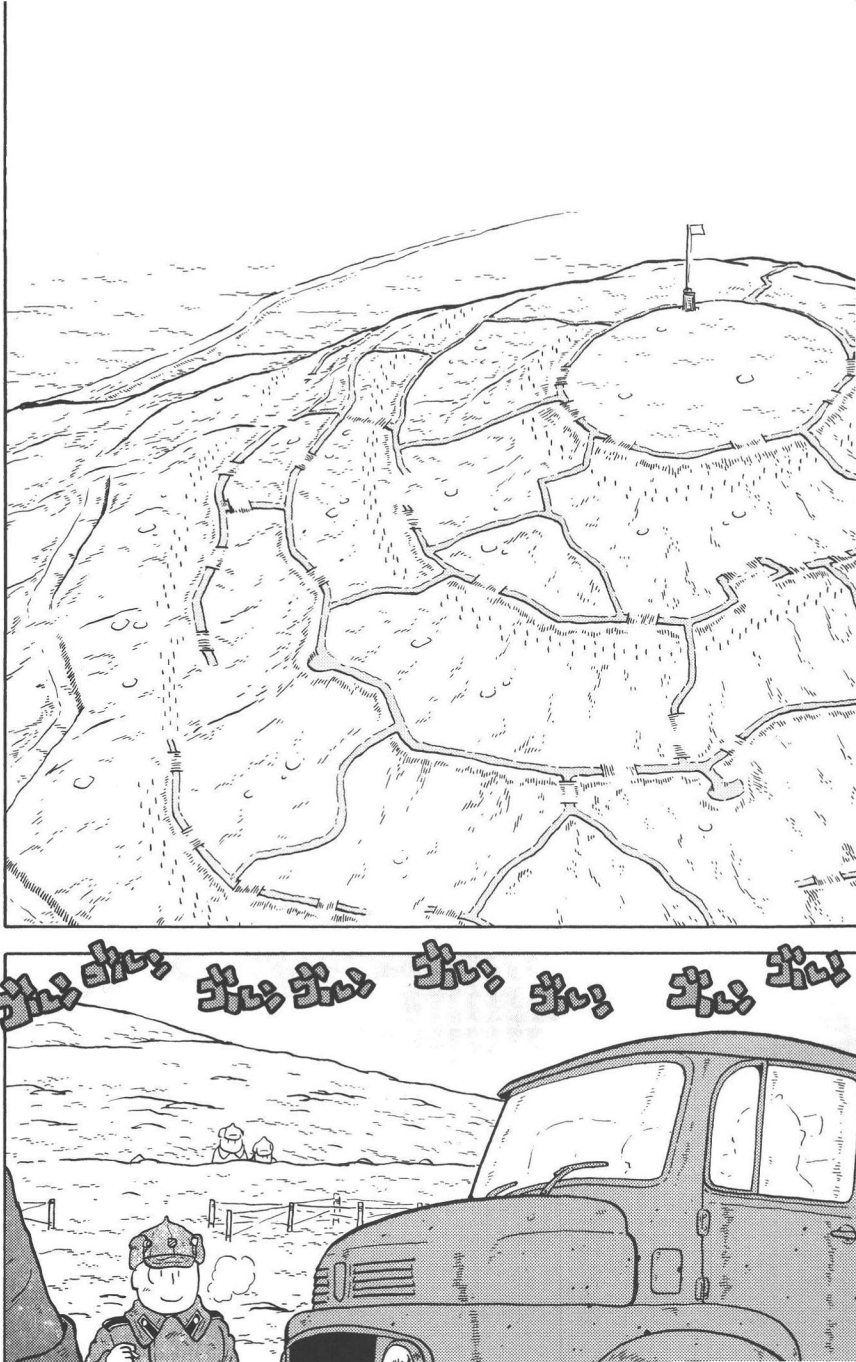

もちろん
我々の仲間にはちゃんと
見逃すよう言って
おくがね
そりゃあ
困った
あんたは
どこかに隠れて
るんだな
裏切り者を襲いたがる
奴は多いぞ
ロケットの資料
それまるっきり
デタラメなんだよ
バレちまうと
あんたら俺のクビ獲りに
来るじゃねえか
なん……
ばき


ご無事ですか中尉殿！
ダン
カン！
あちゃ
しもたなあ


テロリストが抵抗しましたか
こいつ殺してまうとやっぱり連中から怪しまれるやんけ
そうや憲兵隊とテロリストの銃撃戦があったことにしたらええ


BKAM
BKAM
何がです？
そしたらどっちもごまかせるやろ
なあ軍曹
おし銃持ったんな




ゴトン ゴトン ゴトン ゴトン ゴトン ゴトン ゴトン ゴトン


荷物
降ろせえー
兵站軍のマルチナ・M・マヤコフスカヤ中尉です！
ようこそイイダコ高地へ
指揮官のパパエフ大尉だ
ｳﾎｳﾎ
ｳﾎｳﾎ
ｳﾎｳﾎ
ｳﾎｳﾎ


いやー
みんなこの日が
楽しみでなあ
糧食など10日分
署名願います！


いつもはひと月分
なのに？
何か訳が？
特に聞いて
ませんが……


荷降ろし
終わり
ましター
私　打ち合わせ
あるから気を
つけて戻ってね


中尉さんは
明日戻るん
でしたっケ
そうよ
アーネチカ
ヘリが迎えに
来るんだぞ！
はじめて
乗れる♪


わい
わい
わい
煙草とチョコレートの配給だ 並べえ
雑誌に新聞手紙も来てるぞ

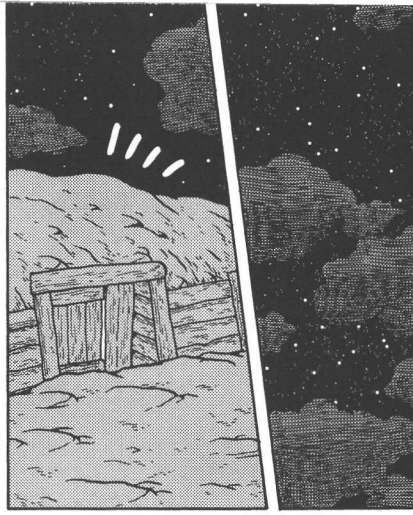

キャベツもあるな！
乾燥野菜と缶詰はもう見たくねえもんな

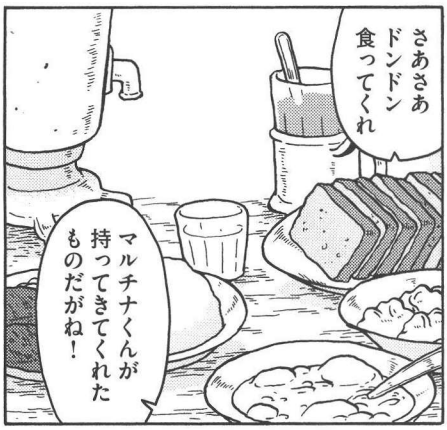

兵たちの手紙だ頼むぜ
ゴー

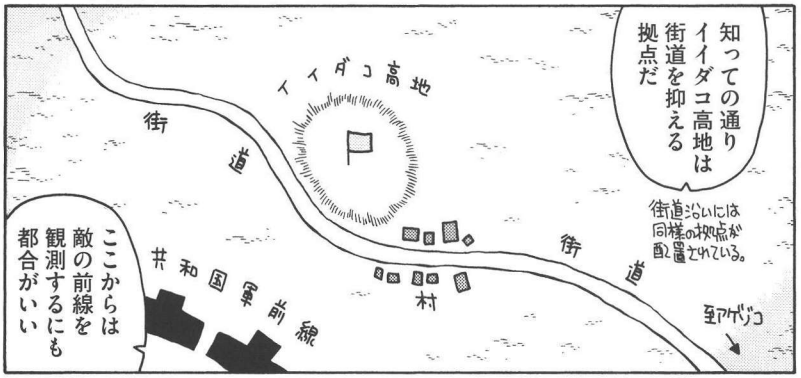

今日はウォトカも増やしてくれねえかな
お前それ毎日言ってるじゃねえか
ぺきぺき


にゃ


わあなんだ
このイタチモドキ
チーズ
かじってたぞ
スタンプ！
中尉殿の
ペットですか
申し訳
ないぃ～
いやいや
いやいや
精肉にしても
いいのよ！
よく見りゃ
かわいいじゃ
ないですか
ソーセージ
食うか？
あんまり
甘やかさない
ように！




さあさあ
ドンドン
食ってくれ
マルチナくんが
持ってきてくれた
ものだがね！


知っての通り
イイダコ高地は
街道を抑える
拠点だ
イイダコ高地
街道
街道
村
井和国軍前線
街道沿いには
同様の拠点が
配置されている。
至アゲゾコ
ここからは
敵の前線を
観測するにも
都合がいい


ふもとに村が
あるには
あるが
流刑地
みたいな
気分でね
街道を通る
部隊はこんな
ところに寄り道なんか
せんしなあ


わはは
誰も俺たちの
ことを覚えて
ないんじゃないか
って思い始める頃
兵站軍が
来てくれる！


陸軍には兵站軍(あんたたち)をバカにする連中も多いが
俺は感謝しているよ
なまビラーブルス!
紙の兵隊に乾杯!
共和国さんも断食明けのお祭りだ
負けずに呑もう!


よっしゃ上がり！
煙草とチョコレート全部よこしな！
ぬおー
ぐぬー
俺 これから煙草無しですかザミャーチン軍曹！
貸してやらあな
村に行くぞこれだけあれば女が抱ける！
お供します！


おいいるか俺だ
入るぜ
あん？
そめ竹
留守かよ祭りの前ってのにしけてんな
軍曹殿！
気に入らねえ村にゃひとっ子一人いませんぜ！
ええええ
どうなってんだ……？
いけねえ朝だ
戻るぞッ


こりゃまた
えらい霧だな
ヘリ
来れるんで
しょうか
問題ない
ようです


あれだ
わあい！
パタ
パタ
パタ
パタ


バラバラ


お世話に
なりました！
いつでも
おいで！
パタ
パタ
パタ
パタ


同時刻
アゲゾコ市
ねえ〜
起きてってば
さあ〜
むうう〜
起こせって
言ったのあんた
じゃない
ねえってば！

むく

んあー？

ダボが

起こせ

ゆうたやろ

くわん

え　起こした？
今度靴買うたる
から黙ってえ！

憲兵隊司令部に
つなげてんか
至急や！

スィナンです
カライブラヒム
中尉です

共和国軍の攻勢と
テロリスト蜂起の
情報がたったいま
入りまして

ええウチの情報網
ウチがつきとめました
ウチがね


バタバタバタ
ガシャガシャガシャ
ガシャ!

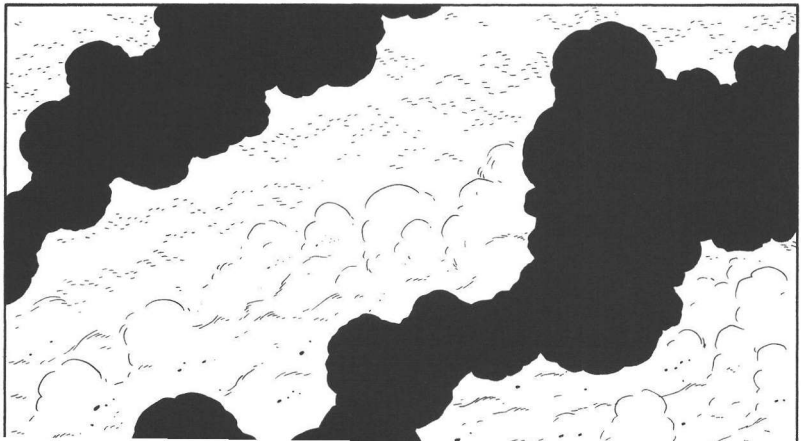

ななな
一体何が……
攻撃だ
衛生兵！


大尉殿！
ヒイッ
パパエフさんッ
すぽ
せ
責任問題……
ですよ？
効力射
来るぞォー
カシャ
シャコ
ウ
オ

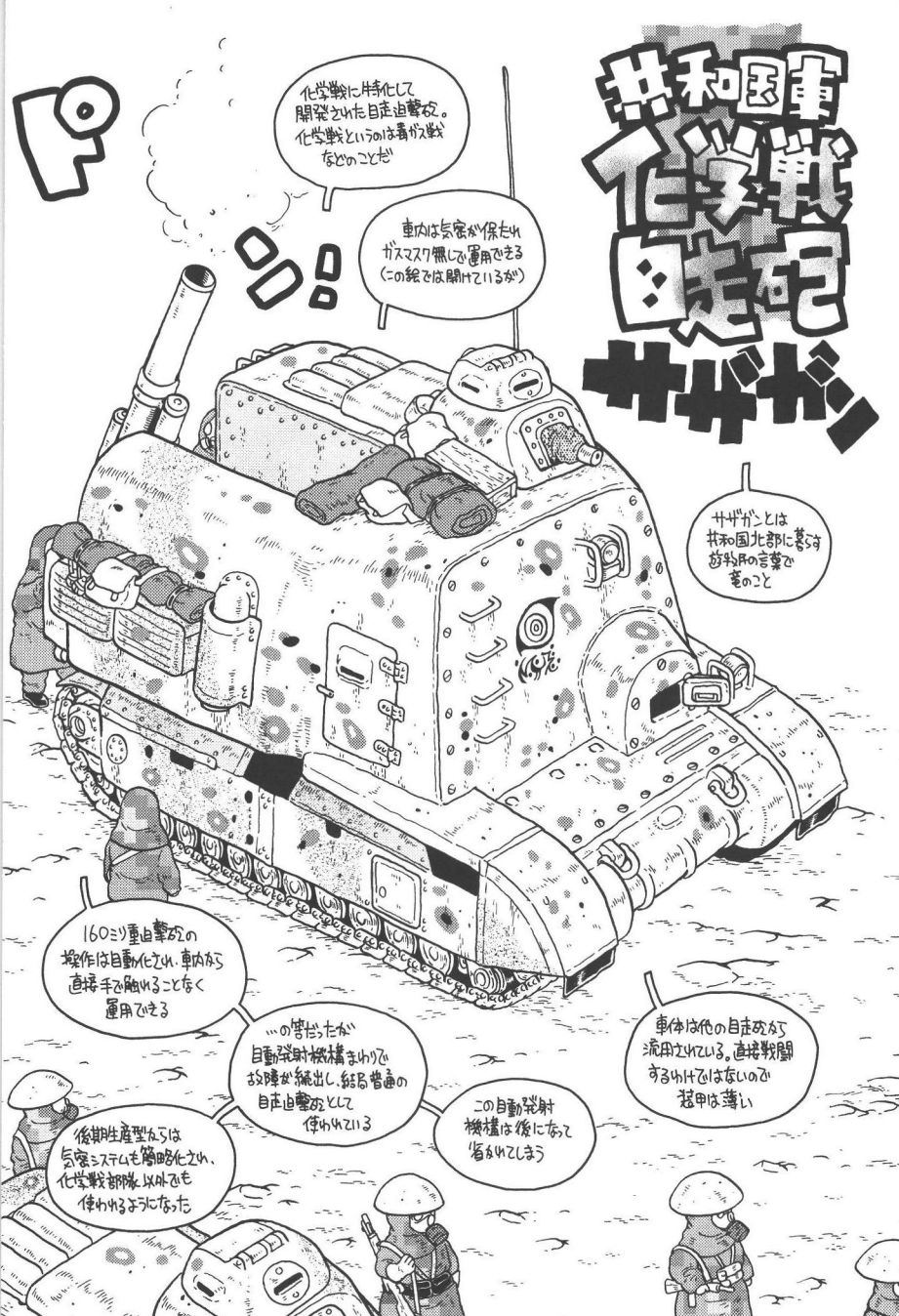








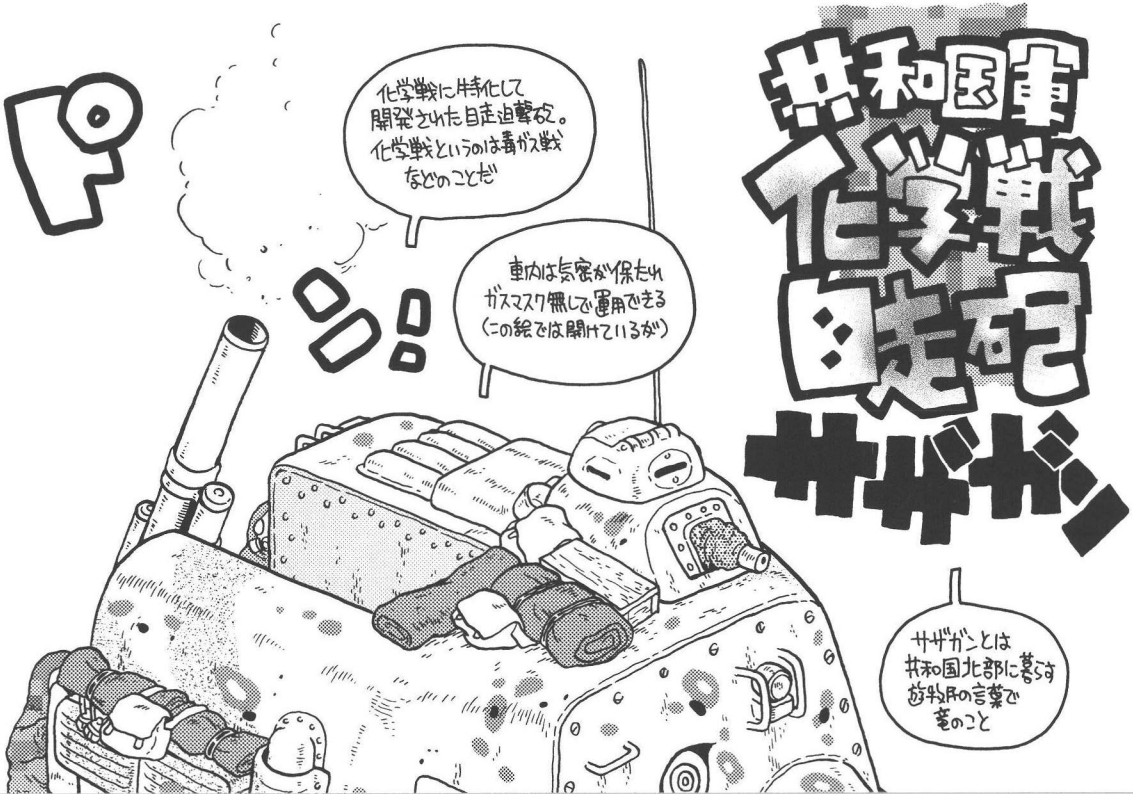

止んだ……？
カシャカシャカシャ カシャ シャ シャ
ボスー！
警報オー！
ガス!!
装面ンー！
そ・う・め・んンー!!
ガスだ！
装面！
ガガ ガガ
中尉殿も
早く!!
えッ
ああッ


共和国軍化学戦車図鑑
サザガン
化学戦に特化して開発された自走迫撃砲。化学戦というのは毒ガス戦などのことだ
車内は気密が保たれガスマスク無しで運用できる（この絵では開けているが）
サザガンとは共和国北部に暮らす放牧民の言葉で亀のこと
160ミリ重迫撃砲の操作は自動化され、車内から直接手で触れることなく運用できる
…の筈だったが自動装填機構まわりで故障が続出し、結局普通の自走迫撃砲として使われている
この自動装填機構は後になって省かれてしまう
車体は他の自走砲から流用されている。直接戦闘するわけでは無いので装甲は薄い
後期生産型からは気密システムも簡略化され、化学戦部隊以外でも使われるようになった


もた
もた
もた
もた
にゃう
スタンプー!?
?
うわー
うわー
とりあえず
この缶に
詰めて
窒息しないで
ね!!
ドン!
ガス…


すぐに敵が来るぞ
本部は
全滅です
BKAM!
パパ
ゴゴゴ
ボン
ポン
ガン
対戦車班配置につけ
各個に撃てエ
シュー
ピコン
ゴソゴソ

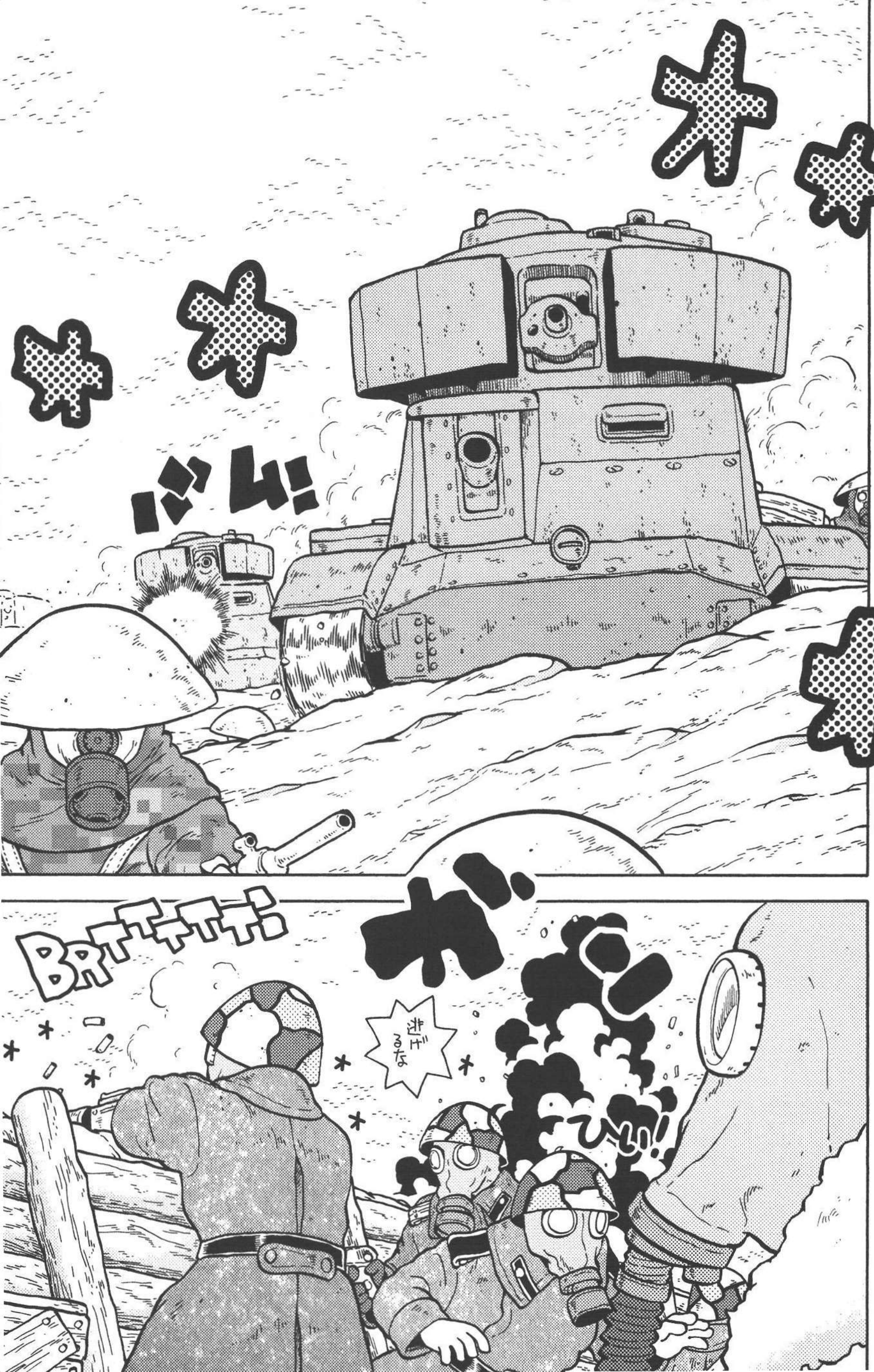

Carlo
代用バターとして
ラードを使うことも。
でも
兵站軍の将兵は
代用品を使うことは
あまり無い。

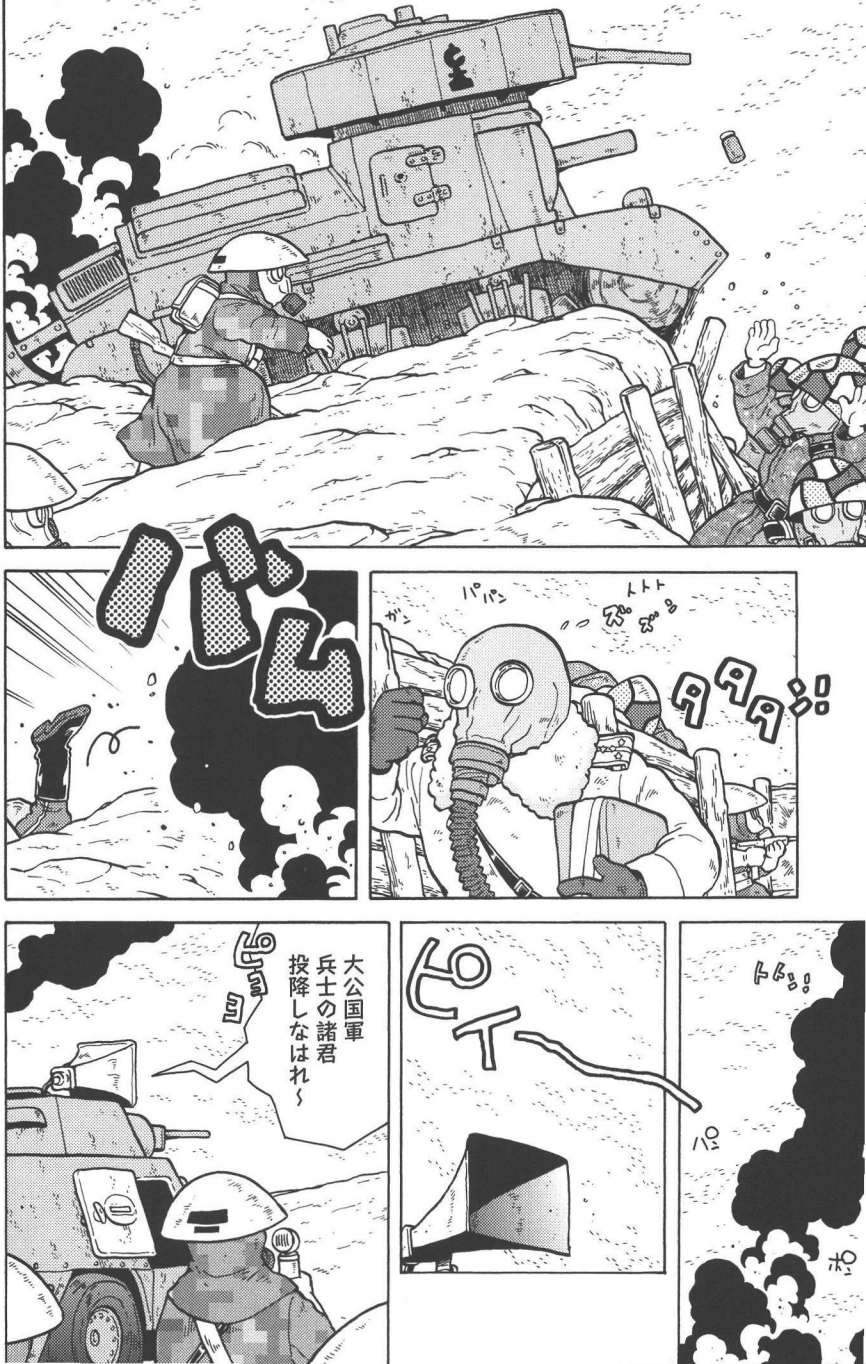

共和国軍化学戦車サザガン
化学戦に特化して開発された自走迫撃砲。化学戦というのは毒ガス戦などのことだ
車内は気密が保たれガスマスク無しで運用できる（この絵では開けているが）
ロロ!
サザガンとは共和国北部に暮らす遊牧民の言葉で亀のこと


160ミリ重自撃砲の操作は自動化され、車内なら直接手で触れることなく運用できる
…の筈だったが自動発射機構まわりで故障が続出し、結局普通の自走自撃砲として使われている
この自動発射機構は後になって省かれてしまう
車体は他の自走砲から流用されている。直接戦闘するわけではないので装甲は薄い
後期生産型からは気密システムも簡略化され、化学戦部隊以外でも使われるようになった

第13話

家に着くまでが出張です


バム!!
ガン
BRTTTTTT!
逃げるな
ひぃい!!

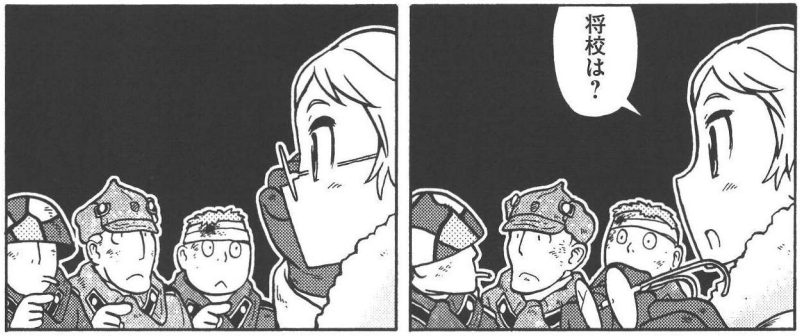

ドドド!!
パパン
ガン
ズズ
ドゴム
ヒョー
大公国軍
兵士の諸君
投降しなはれ～
ヒョー
ハニ
ホル
トドョ!


無駄に死ぬことおまへんで〜
悪いようにはせんさかいな〜
むう〜
投降しなはれ〜
ゴゴゴゴゴゴ
BRMMMM


ずおずお
えーっと……
びくう
おいあんた
ぎゃーッ
のぉーッ


あらあんた
兵站軍の
は〜〜
は〜〜
は〜〜
あなたは
……？
ザミャーチン
軍曹
もうガスは
散ってるッスよ
ぷはあ!!
ぷしゅう
ところで
……
なんスか
大事そうな箱
わああー
ぷしゅう
スタンプ!?
衛生兵ェー
軍曹殿ォ
金目のモンじゃなかった…


隠れていた
生き残りを
集めました
ヘッ
どいつも
こいつも
要領悪そうな
ツラだぜ


将校は？

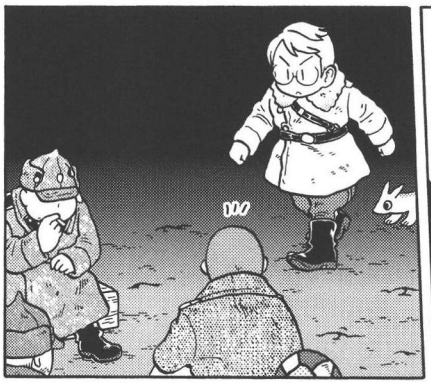

えーと
あッ
気がついた♪
ごまかして
ねえで！
中尉ドノが
仕切って
くださいよ


わッ 私は
兵站軍の将校で
陸軍の指揮権は
ないし
それに
任務終了後は
アゲゾコへ戻る
命令だし
まさか俺たち
置いてけぼりに
無線で指示を
あおぎましょう
とっくに
オシャカ
ですよ！
めんどくせえ
士官サマだな
軍用道路？
ああ 前から
造ってた奴が
そろそろ開通
するらしい
街道は
前線に近くて
ヒヤヒヤしたよ


糧食10日分……
いつもはひと月分なのに？

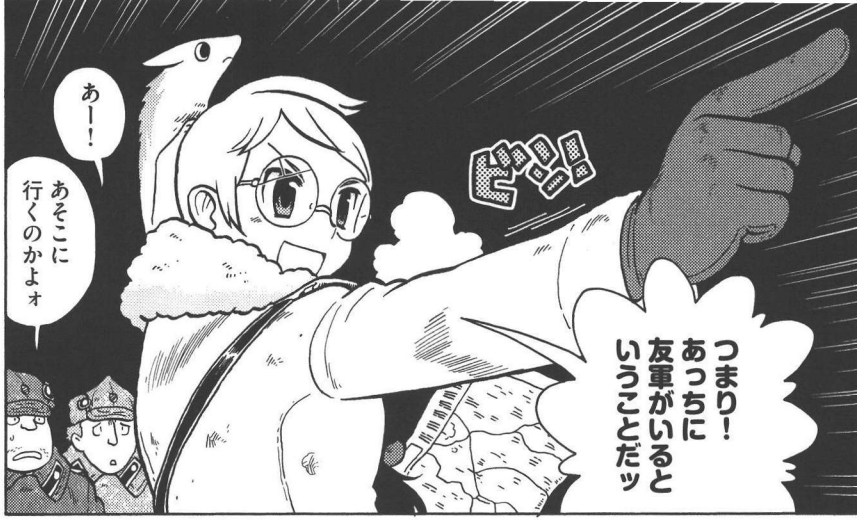

ここは街道を守る拠点で……
街道はもうじき使わなくなる筈で……
なんだ


この丘に
意味なんてなかったんだ！



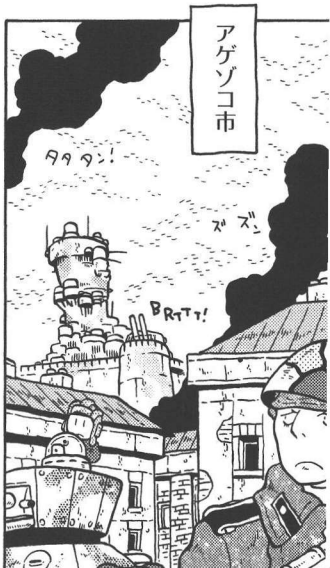

私は
マルチナ・M・マヤコフスカヤ中尉だ！


私はアゲゾコへ戻らねばなりません！
皆にはその護衛として来てもらいます
一緒に帰るぞ！
重傷者の担架作って！
軍曹！どの道のりがいいか相談を……
ば
さ
地図わからないッスよ
地図読むのは将校サンの特技ッスからね
兵もまとめるのはやりますて
うえええ
ズ
ボム
士官学校では
ええーとええーと
ゆ
ミ
ありゃ重砲だな
マジメに戦争してやがるぜ
ズン
ボ
ン


つまり！
あっちに
友軍がいると
いうことだッ
ピッ
あー！
あそこに
行くのかよォ

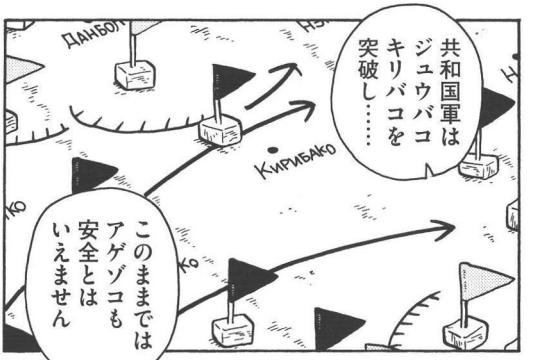

全員トラックに
乗車ァ！
なもん残って
ませんて
よォし歩きだ
お前ら結構な
運動だぜ！




アゲゾコ市
タタタン！
ズズン
BRATT!

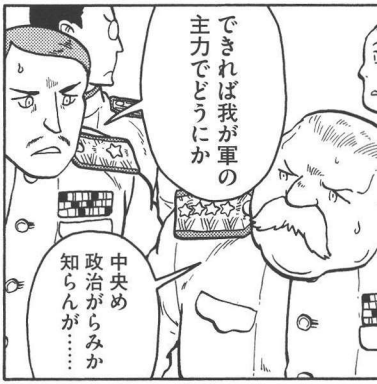

陸軍部隊と協力し
中央駅の
テロリストどもは
排除しました！
だから
イイダコ高地の
状況は
どうなんです！
通信途絶だと
言ってるだろう
キリュシキン大尉
攻勢正面だ
想像はつくがね


スィナン中尉
君の情報網のおかげで
蜂起への対応が
間に合った
勲章を期待
していいぞ
もうすぐで放棄の
予定だったのに
運のない部隊だ
せいぜい
時間稼ぎして
もらわねば
くそッ
マルチナ
……！

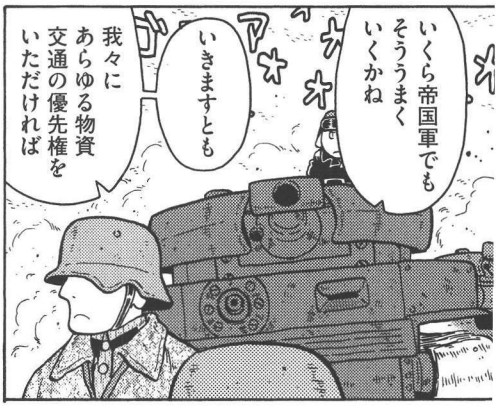

ДАНБОТ
КИРИБАКО
共和国軍は
ジュウバコ
キリバコを
突破し……
このままでは
アゲゾコも
安全とは
いえません


やむを得ん
帝国軍司令官に
連絡を
しかし
閣下！


あ！
これは
同盟国を信用して頂きたいものですな


できれば我が軍の主力でどうにか
中央め政治がらみか知らんが……


どう見るラドワンスカくん
敵は戦術機の行動範囲から出つつあります
帝国軍のソビエスキ快速兵団をミズダコでぶつけましょう


いくら帝国軍でもそううまくいくかね
いきますとも
我々にあらゆる物資交通の優先権をいただければ


大公国の兵站軍はおおいに信頼しておりますから

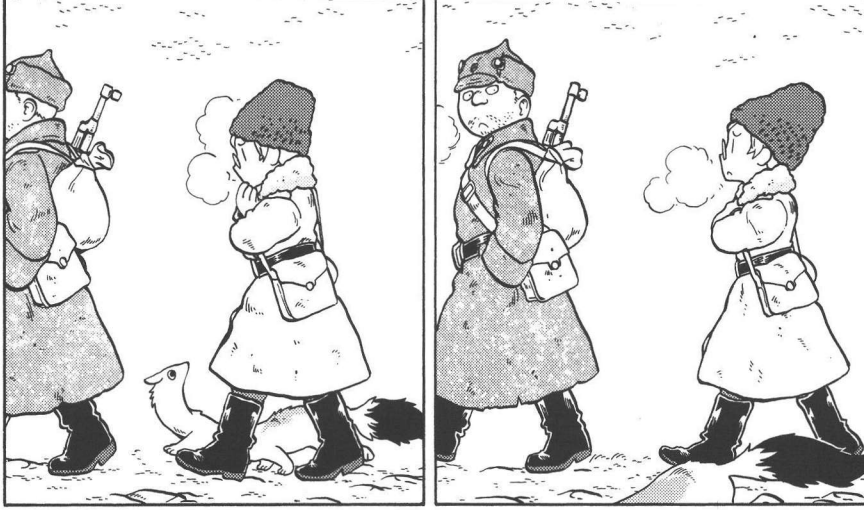



寒い
腹へった


捕虜になってりゃあ今頃あったかいスープが
うッせえぞ
お前みたいなゴクツブシはさっさと銃殺されておしまいよ


軍曹はどうして投降しなかったの
ああ？
収容所で女断ちなんてゴメンッスからね


中尉ドノこそなんで
んんー




仕事がいっぱい残ってたから……かなあ
早いうちに処理しなきゃいけないのが3つほど


お前ら聞いたか
紙の兵隊サンは冗談も高等だァ
いや冗談じゃないのよ
あ…
はは
はは
は


中尉殿の懐中汁粉うめえ
ひと口ずつだぞひと口ずつ！
大丈夫ッスか！
は
だいじょぶだいじょぶ
いま中尉殿が倒れると兵もくじけちまうんで
頼むッスよ！


なあにスタンプ
にゅう
中尉ドノ！


やや！


村！
家！
メシ！
わあ略奪は
ダメ！ ダメ！
じゃき
じゃき
じゃき


こんなときこそ
公明正大で
あらねば
なりません！
準備万端
ほら軍票！
ずしり

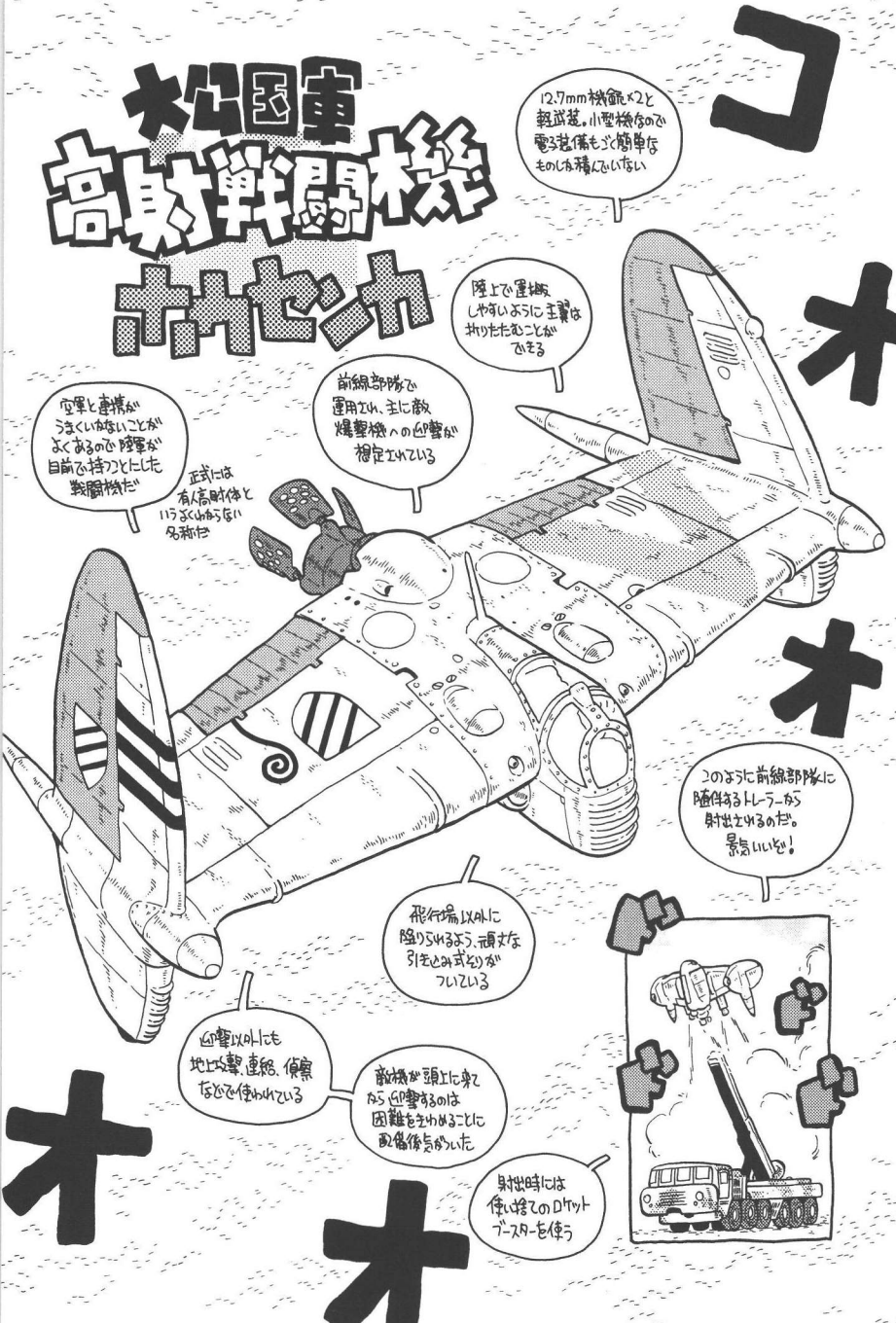

足りないィ!?


たったひと晩の
宿と食料だぞ
暴利だ！
責任問題だ！
どかーん


まあまあ
中尉ドノ！
こいつらにとっちゃ
敗残兵泊めるだけ
でも危険なんスよ

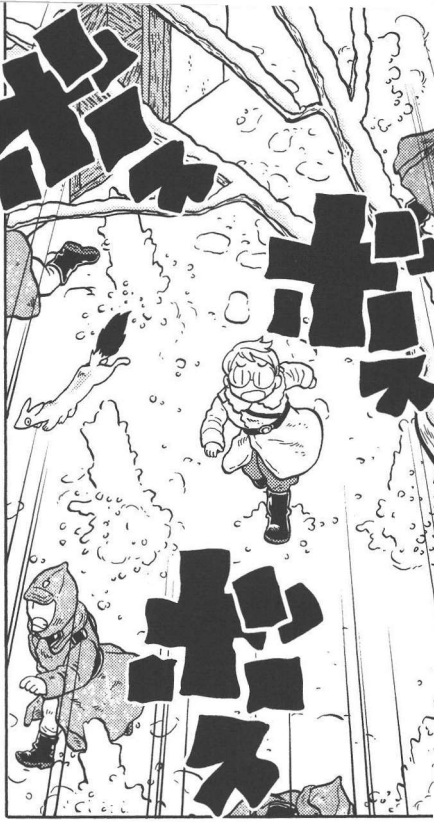

むしろ軍票が通用するのが驚きで
他にも払えるものがありゃあ
軍曹！
貯め込んでる煙草とチョコレートを出しなさい！
なあなぜそれを
AMAZING!!
私が週番のときは彼氏からの手紙も隠せないのだ！
というわけで納屋を借りたぞ
おやすみー
俺のタバコとチョコ…
中尉殿！
うにゃあ～
臭いぞ
ばたん！

大公国軍 高射戦闘機 ホルゼカ




おおい
おおい
友軍機だ
ポポポ
ポポポ
ポポポ


アホンダラ
どこに目ェつけてやがる


ガーン
ガーン
ガーン


上から見たらどっちの兵なんてわかんねえッスよね……
よくあることッスよ……


くそ……あのパイロット……
見つけたらブッ殺してやる……！


ポジャールヌイエのゴールキーパーは!?
セミョン・リャーピン!
俺はFCコロムナが好きなんだくそッたれッ
味方のようです


兵站軍のマヤコフスカヤ中尉です
兵に休息を
イイダコ高地から戻ったそうだな
後退命令は出とらん筈だぞ
敵前逃亡かそれとも共和国のスパイか？
ああ？


な……
君は結構兵站軍に帰りたまえ
陸軍の兵は現在集成中の部隊でただちに反撃に出ろ
名誉は血であがなえ!!

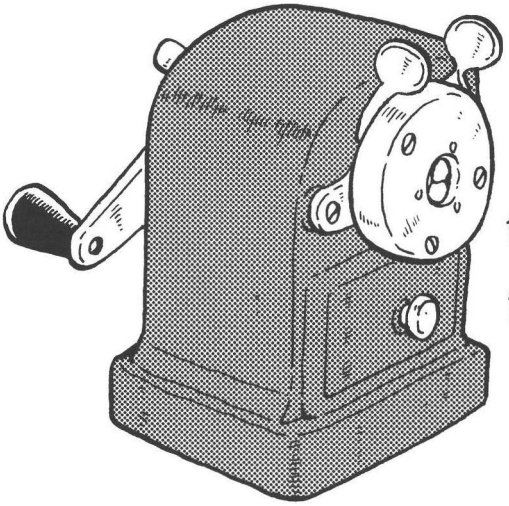

違いますッ


連れて行け


私の指揮下にいる兵たちは兵站軍の所属です
私と一緒にアゲゾコまで帰ります！
兵站軍ン？
残念だがこの通り全員軍隊手帳は陸軍のものだな
ハハハ
あ
あ
もむっ
もむっ
もむっ
もむっ


君
ちょ
ええと
マルチナ!?
キリールさん!?
何があったか存じませんが
これで手打ちを
ゆっくり熱すぶい熱
タカトワイン
あ
うー
連中を放してやれ!
うえー
ッたく……
兵のケツはお前がちゃんと持つんだぞ!
はい 皆の書類を用意します
バカ 熱が下がってからでいいから!
俺みたいな真似しやがってやれやれやれ
バタッ!
はい?

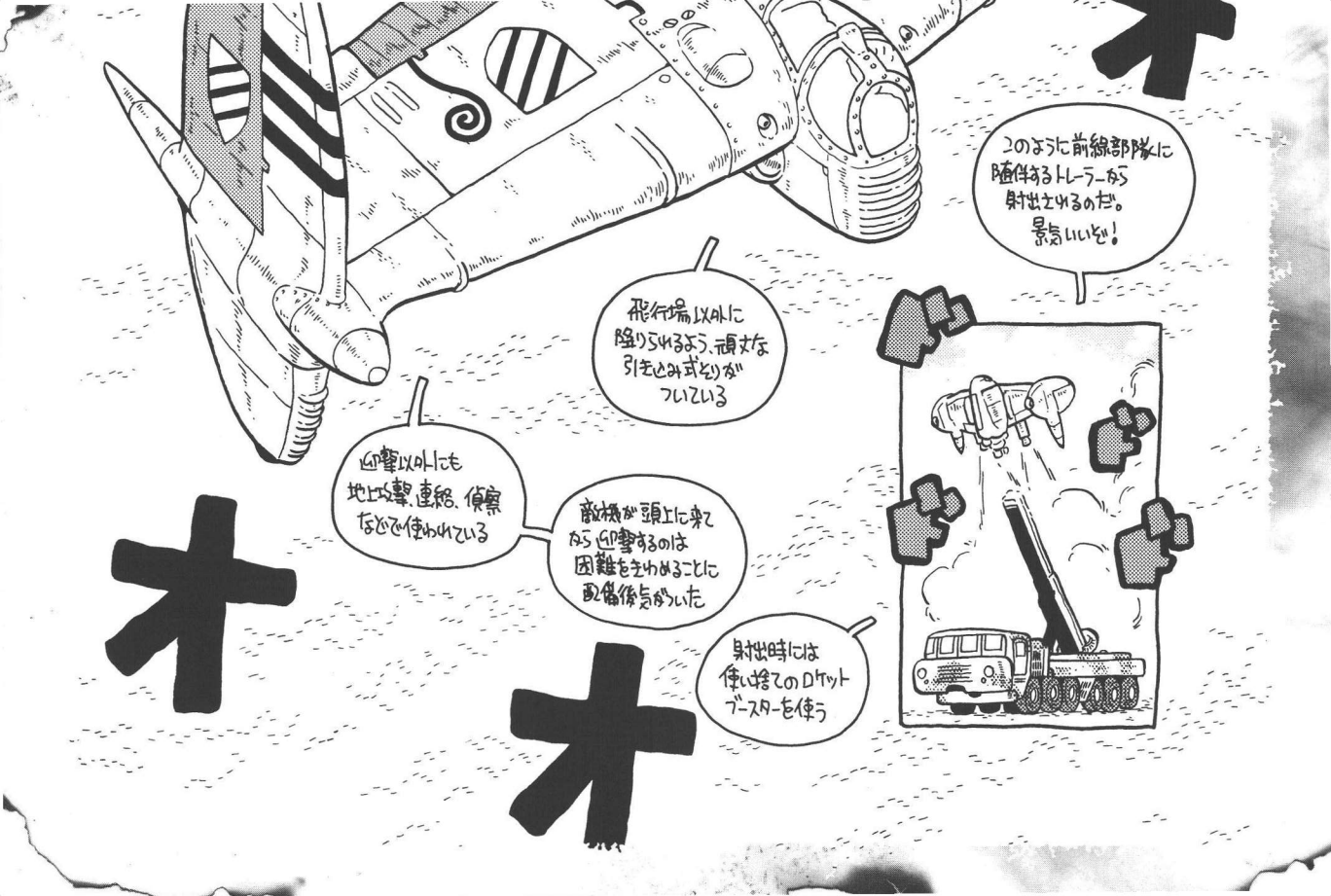
Точилка для карандашей



最近ご応募いただいた
読者さんが
ダブりそうなアイテム、
鉛筆削り器！

大公国軍 高射戦闘機 ホルセン




このように前線部隊に
随伴するトレーラーから
射出されるのだ。
景気いいぞ！
飛行場以外に
降りられるよう、頑丈な
引きとめ式ネットが
ついている
迎撃以外にも
地上攻撃、連絡、偵察
などで使われている
敵機が頭上に来て
から迎撃するのは
困難をきわめることに
画像後気がついた
射出時には
使い捨てのロケット
ブースターを使う

第14話

忙中閑はあったりなかったり


車輌小隊は問題ない？
そりゃあもう！
天国みたいなもんッスよ
皆もよろしく言ってたッス




よおマルチナ
今の誰だ？
キリールさん！

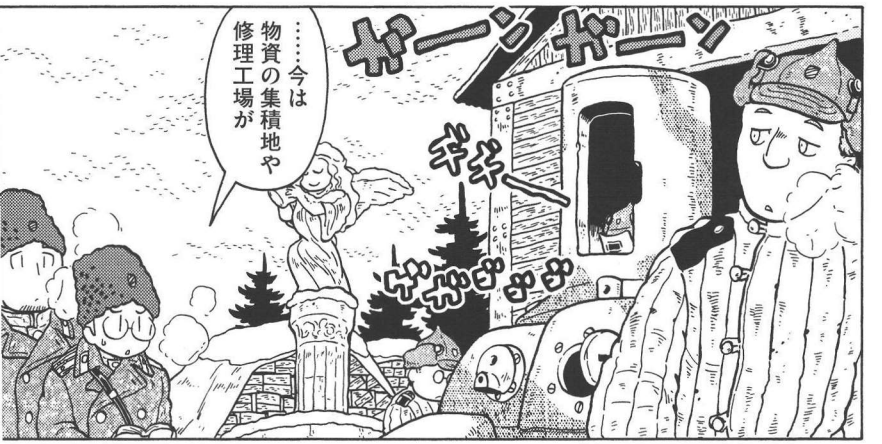

イイダコ高地から
一緒に戻ってきた
ザミャーチン軍曹です
兵站軍に配置換え
したでしょ

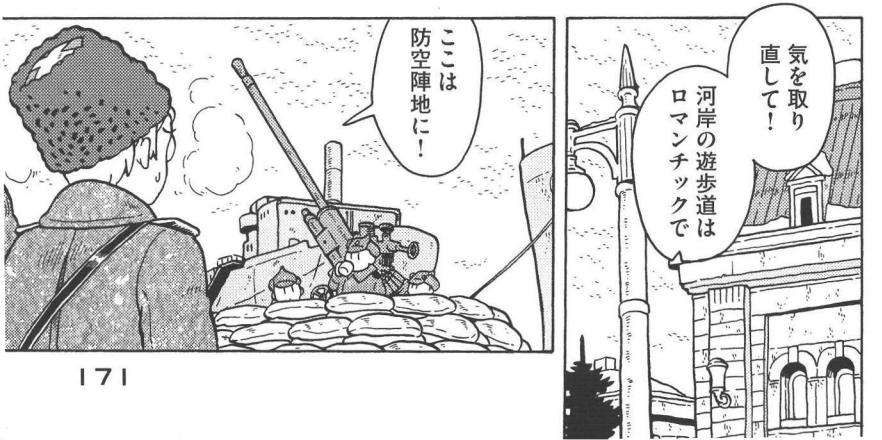

ははあ
それより！
私　そろそろ
退院したいん
ですけど！
熱も
下がったし！


退院はかまわんけど
もう数日は休み取っとけ
どぉーん
そんな悠長な！
前線では激戦中なんですよ
仕事が溜まってるかと思うと
休んでる方が精神的につらいです～
責任問題ですよ～
お前なあ
めそめそ
この戦争は当分続くぞ
ボーム
BRTTTTT
パパン！
ゴゴゴゴゴ
トトニ！
ちっとはつきあい方覚えろ
じゃあキリールさんがつきあってくれたら休みますよ
なぬ？


旧市街には行かない
拳銃を携行する
はい
はい
ボディガードなら
コースチャの方が
良かったんじゃ
ないか
どうせ
デスワークの
役に立たん
研上一
彼 何するか
わからないじゃ
ないですか！
俺は人畜無害
なのかよ
で どこに
行くんだ？
ふふふ
抜かりは
ないのです！
ГУНДЗИН
СЭНЙОУ
ガチャガチャガチャ

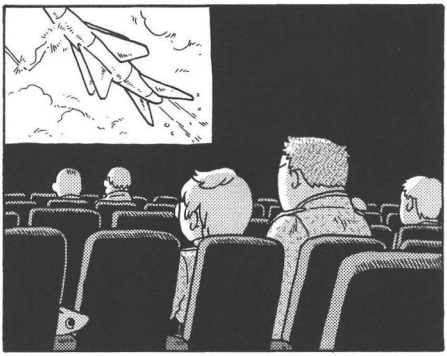

戦前発行のアゲゾコ旅行案内があります！
え〜と名所旧跡……
AE330KO
ベクタシュ公園！静かな並木道は散策にぴったり！
チチチチ…


ガーンガーン
ギギ〜
ゲゲゲゲゲ
……今は物資の集積地や修理工場が


気を取り直して！
河岸の遊歩道はロマンチックで
ここは防空陣地に！


潤いに欠ける街ですね！
戦時下だからなあー
ていうか大公国のせい


中世に起源を持つアゲゾコ城は
アゲゾコ要塞じゃねえか！




ИГАКАН
映画なら外れもないだろ


ありゃなんだ！
ロケットの描写がなってない！
考える！

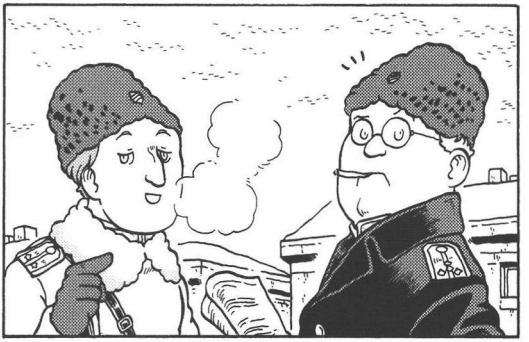

リアルというのは
せっかくの無重力を
王国映画の特撮を
ヴェルナッキーの思想は
脚本が
人畜無害じゃないですよ！
一応ちゃんと考えてますよー
なんだその本？
女学生と傭兵貴族のロマンスが
乙女か!?
SF（ファンタスチカ）読め！頭良くなるぞ！
ぎゃー
うにゃあー
静止衛星の概念とは
出ましょう！
みんな見てます！


ぼんやり歩くのも悪くないですね！
んー
それにしてもキリールさん
宇宙人とか空飛ぶ円盤の話になると生き生きしますねえ
いつもはそんなに鬱屈して見えるかい
私は当分軍隊にいたいですよ
お前は別の稼業って考えてないのか
昇進して実家でタダ酒呑んでる警官どもに挨拶したいですしねえええ
お前を敵にするのはやめとくよ！
これはどうも閣下!!


ん
なんの集まりだ？
映画の撮影ですわ
わんらエキストラか
ほう
どよどよ


大日国軍
装甲撮影トラック
兵站軍報道部が独自開発し、配備した専用特殊車両だ
最前線で撮影中戦死する報道部員が相次いだため、より安全にカメラを操作できるよう設計されている
この車両にはニノチカというニックネームがつけられているようだ
装甲化された、カメラ用「放塔」の他に、車内にはフィルムの現像・編集スペースもあり、これ一両で完結した取材車である
照明や航空など各種機材も完備！
もちろん非武装
ライフルがあるのらい
Ниночка
これ以外に撮影スタッフを乗せるバス、連絡用の軽車両などで映画撮影小隊は編成される
だが前線で撮影にのぞむ者は一般戦闘車両と見分けることが困難であり、ひとたび敵の砲火を浴びる結果を招いてしまう
そのため現在では最前線で運用されることはほとんどなくなるという本末転倒な事態となってしまった
装甲トラックという車種自体、大日国軍では部門ごとに独自な車両が開発されておりそれぞれのメーカーのメンツやなんやらの折衝も多い


そこの
中尉さん！
ちょっと
いいですか？




うん　やっぱり
本物がいいや
実は役者の到着が
遅れてましてね


中尉さん
映画に出て
みませんか？
Debut


美人さんだし
スクリーン映え
しますよ
えー
そんなー
どうしま
しょ？
許可するよ
出てみろよ
面白いから


スタート！


俺 こんな歓迎されたことないぜ！
期待はあるけど
またまた
報道で何が必要とされているかご存知でしょう？
どういう作品なんだ？
報道映画ですよ
解放者大公国軍を歓迎する場面です
楽しかったです！
公開されたら観なきゃ！家族にも伝えて……
観ない方がいいかもなあ


将校クラブへの近道なんだよ
なんですかこの道？


私　女優も向いてる気がしてきました！
あーよかったよかった　この路地入るぞ






よしよし
時限装置は
正確……と

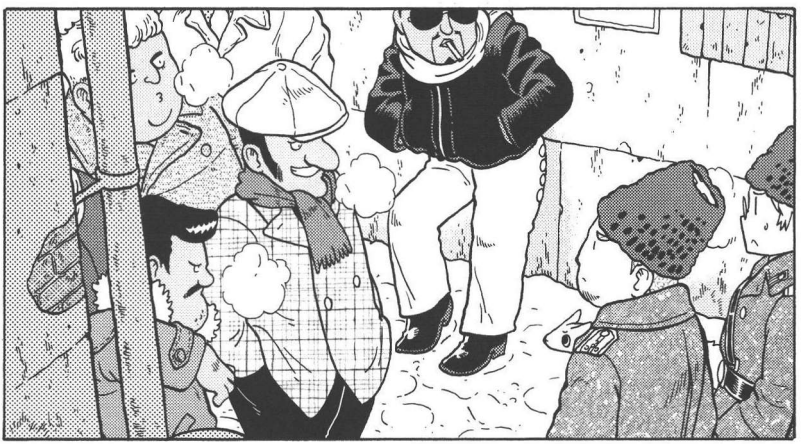

なんでしょう？
爆撃じゃ
ないな
テロか……


適度に物騒な方が
憲兵隊は
動きやすいし
その憲兵隊も
俺と人脈を
頼りにするって
わけよ


ねえ
共和国語で
なに言ってるの
んー？
俺は出世する
ゆうことや！


あとは
テロリストどもに
売って小銭でも
稼ぐか


主人は火曜に戻るって
お？

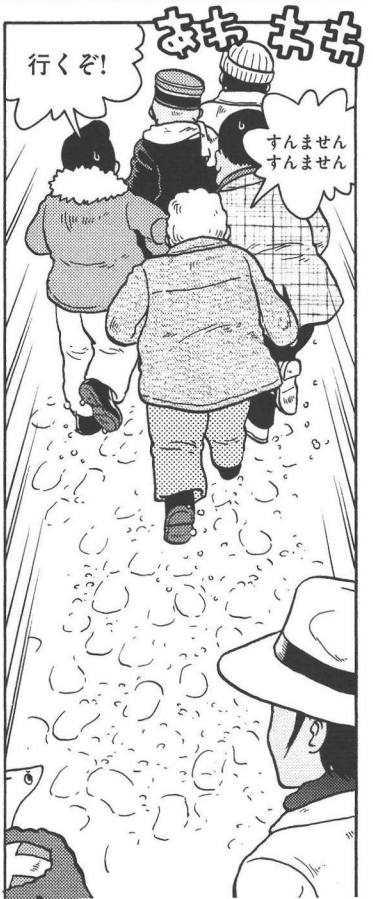



大公国とアゲゾコの友好や
財布置いてってもろたらええねん


愛国的チンピラって感じだな！
路地なんか入ろうって言うから～


お
大丈夫だ
警備隊が
その辺に
ぼ
ん。
えッッ
キリールさん！
むおお
な一狙うんなら
兵站軍だろ
大公国人が
ひとの街で
えらそうな顔
しッッ
ゴ


すッ
スィナンさん
おう
お前ら
なに半端なこと
やってんだ


ぞろぞろ
行くぞ!
すんません
すんません


ケガは
ないですか
ッたく
しょうもない
連中ですわ


あなたは
おっと!
こら
申し遅れた


スィナン・カライブラヒム
アゲゾコ生まれのアゲゾコ育ちやけどこれでも憲兵中尉や
よろしゅう
ま
マルチナ・M・マヤコフスカヤ中尉です
キリール・K・キリュシキン大尉だ
ああ！
兵站軍管理部第二中隊の！
キリュシキン家の方とお近づきになれたのも嬉しいですわ
この街を嫌いになってほしゅうないんで
ええ店を紹介しましょう


よ
これはこれは
スィナン様!
一番のお席と
上等のお酒を
サービス
いたしますよ!
突撃タイプライターが
こんなええ女とは
知らんかった!
えへへ
おだてても何も
出ませんよ!
今日は
よくおせじ
言われる
日ですぬ
えへへ
イグナチェフ
少将の件は
痛快で
えへへ
そんな
キリールさん
つまらなそう
ですね
水入れたら
お酒増えますよ
別に
知ってる
占領下でも景気の
いい類の店だなと
思ってた


ちょっと失敬
通りかかるのが見えたもんでな
混ざれ混ざれ！
コースチャ！


もう体調はいいんですか姉う……
いやマルチナさん！
ところでこの男は何ですか
失礼しますね！


電話借りるぜッ

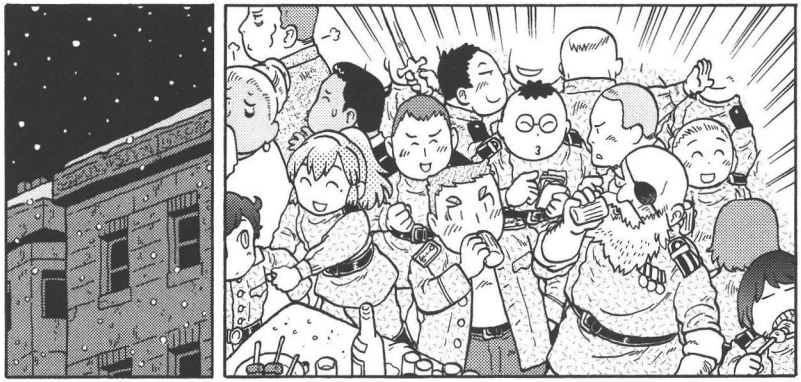

ぎろ


はいはい
第二中隊
ですヨ
ほいほい？
BEEP
ギ——
TAKTA KTAK TAKTAK
ギギ——


お
ゴルン
ゴルン
ゴルン
ここだ
ここだ


どおも
どおも！
よお
お前ら！


おお
ぐーぜんだなあ！
ここは軍指定の店じゃないから将校と兵も一緒でいい！
飲み代も気にするなサービスだそうだ！
そうだ 当分忙しいから今日は存分に呑んでくれ！
ちょ
ちょ
？




なんだか変なことになっちゃって
ごめんね
いやー楽しくてええんちゃう？
またあらためて君と呑みたいな
あのっ全額サービスは ちょっと…
お？誰にもの言うてるんだ？



Дубленка

最重装備の
防寒服は
こんな感じになっちゃう。
化学繊維が
普及してないので
とんでもなく重い。
アゲゾコあたりだと
ココまで着込むことは
そう多くないので
良かった良かった。

米軍装甲撮影トラック


陸軍報道部が独自開発し、配備した専用特殊車両だ
最前線で撮影中戦死する報道部員が相次いだため、より安全にカメラを操作できるよう設計されている
この車両にはニコキカというニックフォームがつけられているようだ
装甲化されたカメラ用「砲塔」の他に、車内にはフィルムの現像・編集スペースもあり、これ一両で完結した取材車である
照明や脚立など各種機材も完備！
もちろん非武装
ライフルが


НИПОЧКА
これ以外に撮影スタッフを乗せるバス、連絡用の軽車両などで映画撮影小隊は編成される
だな前線で撮影にのぞむ者は一般戦闘車両と見分けることが困難であり、かえって敵の砲火を浴びる結果を招いてしまう
そのため現在では最前線で運用されることはほとんどなくなるという本末転倒な事態となってしまった
装甲トラックという車種自体、大公国軍では部門ごとに多様な車両が開発されていておそるべきムダではないかとの批判も多い

『大砲とスタンプ』第2巻は増刊「モーニング・ツー」'12年53号、55号、56号、58号、60号、62号、63号に掲載された作品を収録しました。
編集部では、この作品に対する皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。
また、「モーニングKC」にまとめてほしい作品がありましたら、編集部までお知らせください。

〈あて先〉
〒112-8001 東京都文京区音羽2-12-21
講談社 モーニング編集部「モーニングKC」係
なお、お送りいただいたお手紙・おハガキは、ご記入いただいた個人情報を含めて著者にお渡しすることがありますので、あらかじめご了解のうえ、お送りください。

★この作品はフィクションです。実在の人物、団体名等とは関係ありません。

モーニングKC-2172

大砲とスタンプ 2

2012年12月21日 第1刷発行 (定価はカバーに表示してあります。)

著者 速水螺旋人

©Rasenjin Hayami 2012
発行者 清水保雅
発行所 株式会社 講談社
〒112-8001 東京都文京区音羽2-12-21
電話 編集部 東京(03)3945-9155
販売部 東京(03)5395-3608
業務部 東京(03)5395-3603

印刷所 豊国印刷株式会社
本文製版所 豊国印刷株式会社
製本所 株式会社フォーネット社

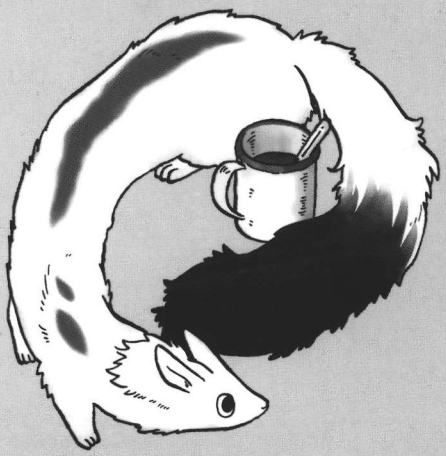
講談社

●本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することはたとえ個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。
●落丁本・乱丁本は購入書店名をご明記のうえ、小社業務部あてにお送りください。送料小社負担にてお取り替えいたします。なお、この本についてのお問い合わせはモーニング編集部あてにお願いいたします。

N.D.C.726 191p 19cm Printed in Japan ISBN978-4-06-387172-2


編集Fに
男だと思われていた
ラドワンスカさん
こんなはいけん
いけません
てなわけで
レッツてこいれ
とあいっちょ
かわいい
ところを!
セッ
戦車部隊に
いたしますな
それとも
ホスゲンガスが
よろしいですな
ご主人様!

名門軍人一族出身の大公国軍大尉、
キリール・K・キリュシキン。
エリートにもかかわらず、
組織の中でイチバン馬鹿にされている
後方支援部隊である兵站軍に自ら志願。
仕事をサボってSF小説を
書いてばかりのお気楽大尉だけど、
何故か部下からの信頼は厚い！



9784063871722

1929979005719

雑誌 42673-72

ISBN978-4-06-387172-2
C9979 ¥571E(0)

モーニングKC
講談社
定価:本体571円(税別)